

平成 21 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査 調 査 書
決 算 審 査

平成 22 年 8 月

農林水産部畜産課

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	2 頁
3	組織及び業務調べ	2 頁
4	職員の定員、現員調べ	3 頁
5	役付職員の調べ	3 頁
6	主な事業に関する調べ	4 頁
7	決算調書（総括表）	8 頁
8	事業別実施状況調べ	9 頁
9	予備費の充用調べ	1 6 頁
10	繰越関係調べ	1 6 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	1 7 頁
12	収入事務処理状況調べ	1 8 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
13	税外収入未済額調べ	2 2 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	2 2 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	2 2 頁
16	債務負担行為の状況調べ	2 3 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	2 4 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	3 1 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	3 1 頁
19	財産に関する調べ	3 2 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	3 6 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	4 0 頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	4 1 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	4 1 頁
24	寄附物件の受納状況調べ	4 1 頁
25	備品の処分状況調べ	4 1 頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	4 1 頁
27	貸付金等状況調べ	4 1 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	4 2 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見

監 査 意 見	処 理 状 況 等
<p>4 農林水産部</p> <p>(2) 和牛肉の消費拡大について</p> <p>平成19年に開催された第9回全国和牛能力共進会を契機に、県産の和牛肉の消費拡大を目指した取組等が行われているが、現在のところ十分な成果が現れていない。</p> <p>また、生産者及び関係者を中心としたイベント等も実施されているが、一般消費者の消費拡大を促すことに結びついていないと思われる。</p> <p>畜産試験場では、高品質の和牛を生産するための試験は十分に行っているが、一方で、一般消費者に手の届く価格になるような努力や、畜産農家が自立するための量産技術の確立に向けての取組は、不十分であると思われる。</p> <p>全国和牛能力共進会の開催により、県民に県産和牛肉の存在感をアピールできた成果を活用するとともに、低コスト和牛肉の生産体制を構築する等、県民の和牛肉の消費拡大に向けた取組を進めていくことも必要と考える。</p> <p>については、県民や消費者の志向を十分に調査し、和牛肉の消費拡大策を講じる等、効果的な和牛振興に取り組まれない。</p>	<p>【畜産課】</p> <p>○生産振興</p> <p>和牛肥育経営は所得率が5%程度と低いため、所得確保のためにも規模拡大が必要であり、平成20年度までの規模拡大対策は融資制度で対応、平成21年度からは初期投資の緩和を図るため、繁殖肥育一貫農家の肥育牛増頭に助成措置を講じる(和牛再生促進事業(肥育牛増頭対策～24年度))とともに、生産コスト低減を図るため和牛放牧、自給飼料生産の取組みなどに対する支援を行っている。</p> <p>試験研究においては、消費者に好まれる牛肉のうまみに関する研究を継続し、今後は低コスト生産に向け、飼料利用効率の向上などに着目した改良を検討していく。</p> <p>○消費拡大・PR</p> <p>指摘の西部和牛王国建設事業(西部総合事務所農林局)では、県内外の消費者を対象とした和牛の企画展、大助・花子の健康ウォーキング等で鳥取和牛のPRが図られた。消費拡大対策の一環として開催した「牛肉を賞味する会」においては、関係者を対象として開催したが、これは消費拡大につなげるためにも消費者を対象として取り組むべきであった。平成21年度は西部農林局において、消費者を対象としたイベントを実施した。</p> <p>平成21年度は上記事業に加え、アンテナショップを活用したPR、地域ブランド(鳥取和牛のうち、因幡和牛など)の販売促進支援、消費者を対象とした畜産体験ツアー等を実施(和牛再生促進事業(鳥取和牛肉ブランド化推進))した。</p> <p>○鳥取和牛のブランド化</p> <p>牛肉流通においては、肉質等級別需要によって消費者に届けられている。需要は高級牛肉のみに偏重しているわけではないが高級牛肉は脚光を浴びる存在でもある。</p> <p>消費段階では赤身肉、霜降り肉といずれの需要もあり、嗜好性についても幅が広い。また、ロース・モモ・サーロインなどの部位別、焼肉用・スライス・ブロックなどの用途別加工など販売形態・価格帯も多様である。</p> <p>消費者の安くておいしい和牛肉への需要は高いが、消費市場価格は生産費、流通経費、消費者需要によって形成され、適正価格での販売が求められる。</p> <p>和牛は生産費では他の品種の牛肉には太刀打ちできない(高い素畜費、長い飼育期間など)ため、輸入牛肉、和牛以外の国産牛肉(乳用種、交雑種)と差別化を図るのは肉質しがなく、また、鳥取和牛の知名度を上げるため他産地と比較して特長を出す必要がある。</p> <p>このような背景のもと、鳥取和牛のブランド化を推進するため、一部高級和牛(最高ランクに格付け「5等級」された牛肉に更にうまみ要素を加えた基準を作成中)をリーディングブランドとして位置づけ、これによって鳥取和牛全体の知名度を上げる取り組みを行うとともに、今後の生産・販売に当たって鳥取県牛肉販売協議会による鳥取和牛ブランド戦略立案への支援を行うこととしている(和牛再生促進事業(鳥取和牛肉ブランド化推進)、(鳥取和牛肉うまみ基準づくりH21.6月補正))。</p>

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>8 和牛の生産振興について</p> <p>平成19年度に本県で開催された「第9回全国和牛能力共進会」において、目標としていた全区での入賞を収めることが出来なかったことを踏まえ、平成20年度は、来る第10回全共で優秀な成績を挙げるべく、全国でもトップレベルの種雄牛を基幹種雄牛とし、生産者・関係団体・行政が一体となって規模拡大や雌牛改良、新規参入の促進等特色ある和牛産地づくりに努めていますが、飼育頭数の減少傾向が続いています。</p> <p>現在、和牛農家の経営は非常に苦しい状況が続いているため、効率的かつ低コストの自給飼料生産体制の整備に一層努めるとともに、県下で利用される種雄牛が特定の牛に偏りすぎることがないように、その後も見据えた生産体制を検討し、和牛王国の再興を図るべきであります。</p>	<p>第9回全国和牛能力共進会を経て、和牛王国の再興を図るべく、平成21年4月に生産者・関係者・行政が一体となって「鳥取県和牛ビジョン」を策定し、それに基づき増頭、改良促進、経営改善を柱とした施策展開を実施している。</p> <p>【飼養頭数の状況】</p> <p>繁殖和牛 H19年:3,140頭 → H21年:3,265頭 和牛肥育牛 H19年:5,754頭 → H21年:6,356頭</p> <p>現在の畜産を取り巻く環境は厳しく、景気低迷による和牛枝肉価格の下落を要因とする和子牛セリ価格の低落、飼料高騰の継続が和牛農家の経営を圧迫していることから、効率的な低コスト生産を図るため、自給飼料生産機械整備への支援のほか、水田放牧や公共牧場の活用を推進しているところである。</p> <p>また、平成19年度に県が造成した全国でもトップレベルの能力を持つ優秀な種雄牛「勝安波」号が、農家での改良促進意欲の高まり、及び第10回全国和牛能力共進会(長崎県大会)に向かって鳥取県が取り組む中心的な種雄牛となったことから交配需要が多くなっているところ。</p> <p>将来を見据えた安定的な生産体制を構築するため、今後とも県内雌牛の能力分析に基づいた優秀な種雄牛造成と併せ、雌牛の能力・血統に応じた幅広い種雄牛選択などの交配指導を実施し、県内における能力の高い雌牛の整備、優良な肥育素牛生産を図っていく。</p>

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課 の 主 な 所 掌 事 務
畜産課	管理担当	(1)畜産物の需給調整に関する事。
	企画・中小家畜係	(2)畜産経営改善に関する事。 (3)家畜及び家さんの改良増殖に関する事。
	肉用牛係	(4)家畜及び家さんの生産振興に関する事。 (5)草地の造成及び改良に関する事。
	酪農草地係	(6)飼料に関する事。 (7)家畜衛生防疫に関する事。
	衛生環境担当	(8)獣医師に関する事。 (9)畜産に係る環境対策に関する事。 (10)家畜保健衛生所に関する事。 (11)その他畜産に関する事。

4 職員の定員、現員調べ

区分 \ 種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	22.4.1 現在	21.4.1 現在	22.4.1 現在	21.4.1 現在	22.4.1 現在	21.4.1 現在	22.4.1 現在	21.4.1 現在	
定員	3	3	12	12	0	0	15	15	
現員	3	3	12	12	0	0	15	15	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	1	1	0	0	0	0	1	1	事務吏員(22.1.18 現在からの緊急雇用創出事業による臨時的任用職員を含む。)
非常勤職員	1	1	0	0	0	0	1	1	事務吏員

5 役付職員の調べ

(平成22年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
課長	澤田雅広	0年	4月	
課長補佐兼主幹	中島忠彦	2	4	
課長補佐	米田和晃	1	4	
主幹	山崎浩一	2	4	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概		要																					
<p>和牛再生促進事業</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 鳥取和牛の生産基盤を強化するため、規模拡大や雌牛改良及び新規参入を促進する牛舎整備や雌牛導入を支援した。</p>																							
<p>決算額 45,787千円</p>	<p>(和牛ビジョンの目標)</p>																							
<p>(財源内訳) 国庫財源 806千円 一般財源 44,981千円</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>目標数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和子牛生産頭数の増加</td> <td>2,500頭 →4,000頭 受精卵産子100頭 →300頭</td> </tr> <tr> <td>和牛繁殖雌牛増頭</td> <td>3,500頭 →5,000頭</td> </tr> </tbody> </table>	項目	目標数値	和子牛生産頭数の増加	2,500頭 →4,000頭 受精卵産子100頭 →300頭	和牛繁殖雌牛増頭	3,500頭 →5,000頭	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">取組内容</th> <th>施策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">繁殖雌牛頭数の増加、子牛出荷頭数の増加</td> <td>受精卵移植を活用した和子牛生産の定着</td> <td>【受精卵移植技術】H20～乳牛等に受精卵移植を実施して和子牛の生産拡大を図るため、受精卵購入経費を助成する。</td> </tr> <tr> <td>規模拡大、後継者育成、新規参入者の確保</td> <td>【新規参入円滑化支援】H20～新規参入者に貸し付けるための牛舎、繁殖雌牛、堆肥舎等の整備に対して助成する。 【増頭に係る施設整備支援】H20～増頭に伴う堆肥舎の整備費に対して助成する。 【優良雌牛増頭支援】H21～繁殖雌牛の増頭・維持のため、導入する場合に助成する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水田有効活用を利用した規模拡大</td> <td>水田有効活用を利用した規模拡大</td> <td>【水田有効活用プロジェクト】H20～遊休農地に和牛を放牧し、耕作放棄地等の保全方法についてのモデルを設定。</td> </tr> <tr> <td>公共育成牧場を活用した規模拡大</td> <td>従前より畜産振興協会が実施</td> </tr> <tr> <td>高齢者、女性による和牛繁殖牛の飼育の拡大</td> <td>今後、施策を検討中</td> </tr> </tbody> </table>	取組内容		施策	繁殖雌牛頭数の増加、子牛出荷頭数の増加	受精卵移植を活用した和子牛生産の定着	【受精卵移植技術】H20～乳牛等に受精卵移植を実施して和子牛の生産拡大を図るため、受精卵購入経費を助成する。	規模拡大、後継者育成、新規参入者の確保	【新規参入円滑化支援】H20～新規参入者に貸し付けるための牛舎、繁殖雌牛、堆肥舎等の整備に対して助成する。 【増頭に係る施設整備支援】H20～増頭に伴う堆肥舎の整備費に対して助成する。 【優良雌牛増頭支援】H21～繁殖雌牛の増頭・維持のため、導入する場合に助成する。	水田有効活用を利用した規模拡大	水田有効活用を利用した規模拡大	【水田有効活用プロジェクト】H20～遊休農地に和牛を放牧し、耕作放棄地等の保全方法についてのモデルを設定。	公共育成牧場を活用した規模拡大	従前より畜産振興協会が実施	高齢者、女性による和牛繁殖牛の飼育の拡大	今後、施策を検討中	
項目	目標数値																							
和子牛生産頭数の増加	2,500頭 →4,000頭 受精卵産子100頭 →300頭																							
和牛繁殖雌牛増頭	3,500頭 →5,000頭																							
取組内容		施策																						
繁殖雌牛頭数の増加、子牛出荷頭数の増加	受精卵移植を活用した和子牛生産の定着	【受精卵移植技術】H20～乳牛等に受精卵移植を実施して和子牛の生産拡大を図るため、受精卵購入経費を助成する。																						
	規模拡大、後継者育成、新規参入者の確保	【新規参入円滑化支援】H20～新規参入者に貸し付けるための牛舎、繁殖雌牛、堆肥舎等の整備に対して助成する。 【増頭に係る施設整備支援】H20～増頭に伴う堆肥舎の整備費に対して助成する。 【優良雌牛増頭支援】H21～繁殖雌牛の増頭・維持のため、導入する場合に助成する。																						
水田有効活用を利用した規模拡大	水田有効活用を利用した規模拡大	【水田有効活用プロジェクト】H20～遊休農地に和牛を放牧し、耕作放棄地等の保全方法についてのモデルを設定。																						
	公共育成牧場を活用した規模拡大	従前より畜産振興協会が実施																						
	高齢者、女性による和牛繁殖牛の飼育の拡大	今後、施策を検討中																						
<p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ 鳥取県</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>目標数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和子牛セリ価格</td> <td>全国平均以上</td> </tr> </tbody> </table>	項目	目標数値	和子牛セリ価格	全国平均以上	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">取組内容</th> <th>施策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">繁殖雌牛能力の改良等</td> <td>県内雌牛の能力アップ</td> <td>【優良雌産子保留支援】H20～県内産雌子牛を導入する場合に助成する。</td> </tr> <tr> <td>鳥取県独自の系統保留</td> <td>今後、施策を検討中</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子牛の育成管理の適正化</td> <td>購買者の求める子牛を生産・育成</td> <td>事業化していないM牛(子牛育成マニュアル牛)の推進を実施中</td> </tr> </tbody> </table>	取組内容		施策	繁殖雌牛能力の改良等	県内雌牛の能力アップ	【優良雌産子保留支援】H20～県内産雌子牛を導入する場合に助成する。	鳥取県独自の系統保留	今後、施策を検討中	子牛の育成管理の適正化	購買者の求める子牛を生産・育成	事業化していないM牛(子牛育成マニュアル牛)の推進を実施中							
項目	目標数値																							
和子牛セリ価格	全国平均以上																							
取組内容		施策																						
繁殖雌牛能力の改良等	県内雌牛の能力アップ	【優良雌産子保留支援】H20～県内産雌子牛を導入する場合に助成する。																						
	鳥取県独自の系統保留	今後、施策を検討中																						
子牛の育成管理の適正化	購買者の求める子牛を生産・育成	事業化していないM牛(子牛育成マニュアル牛)の推進を実施中																						
	<p>肉牛出荷頭数の増加</p>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>3,600頭 →5,000頭</td> </tr> </tbody> </table>	3,600頭 →5,000頭	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">取組内容</th> <th>施策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繁殖雌牛能力の改良等</td> <td>繁殖肥育一貫経営の推進</td> <td>規模拡大 【肥育牛増頭対策】H21～繁殖一貫農家が、肥育牛舎を増築又は新築する場合に助成する。</td> </tr> </tbody> </table>	取組内容		施策	繁殖雌牛能力の改良等	繁殖肥育一貫経営の推進	規模拡大 【肥育牛増頭対策】H21～繁殖一貫農家が、肥育牛舎を増築又は新築する場合に助成する。														
3,600頭 →5,000頭																								
取組内容		施策																						
繁殖雌牛能力の改良等	繁殖肥育一貫経営の推進	規模拡大 【肥育牛増頭対策】H21～繁殖一貫農家が、肥育牛舎を増築又は新築する場合に助成する。																						
<p>肉質等級の向上</p>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>56%→80%</td> </tr> </tbody> </table>	56%→80%	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">取組内容</th> <th>施策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">高品質牛肉の安定生産</td> <td>優秀な肥育素牛の確実な県内保留</td> <td>【高品質和牛生産拡大対策】H21～県内で生産された優秀な肥育素牛を導入する場合に助成する。</td> </tr> </tbody> </table>	取組内容		施策	高品質牛肉の安定生産	優秀な肥育素牛の確実な県内保留	【高品質和牛生産拡大対策】H21～県内で生産された優秀な肥育素牛を導入する場合に助成する。															
56%→80%																								
取組内容		施策																						
高品質牛肉の安定生産	優秀な肥育素牛の確実な県内保留	【高品質和牛生産拡大対策】H21～県内で生産された優秀な肥育素牛を導入する場合に助成する。																						
	<p>県内産子牛の県内肥育の推進</p>	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>35%→50%</td> </tr> </tbody> </table>	35%→50%																					
35%→50%																								
<p>販路拡大</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">取組内容</th> <th>施策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">特徴ある牛肉の生産(安心・安全をアピール)</td> <td>ブランドPR</td> <td>【鳥取和牛肉ブランド化推進】H21 総称「鳥取和牛」の中で地域活性化を図るため「地域ブランド」を推進する生産者団体の販促活動に要する経費に助成する。</td> </tr> <tr> <td>地産地消推進</td> <td>【鳥取和牛肉ブランド化推進(地産地消の推進)】H21 県内鳥取和牛指定店を消費者に広く認識してもらうためのイベント開催やパンフレット作成に要する経費に助成する。</td> </tr> <tr> <td>生産工程管理基準協議</td> <td>【鳥取和牛肉ブランド化推進(生産工程管理基準)】H21 牛肉生産のための管理基準を作成するために生産者や流通業者等が行う打合せ会議の開催に要する経費に助成する。</td> </tr> <tr> <td>ブランドの認定基準作り</td> <td>【うまみ基準作り】H21～ うまみ基準づくりのため、国内で最も研究の進んでいる大学に委託し、基準設定のための委員会を設置する。</td> </tr> </tbody> </table>	取組内容		施策	特徴ある牛肉の生産(安心・安全をアピール)	ブランドPR	【鳥取和牛肉ブランド化推進】H21 総称「鳥取和牛」の中で地域活性化を図るため「地域ブランド」を推進する生産者団体の販促活動に要する経費に助成する。	地産地消推進	【鳥取和牛肉ブランド化推進(地産地消の推進)】H21 県内鳥取和牛指定店を消費者に広く認識してもらうためのイベント開催やパンフレット作成に要する経費に助成する。	生産工程管理基準協議	【鳥取和牛肉ブランド化推進(生産工程管理基準)】H21 牛肉生産のための管理基準を作成するために生産者や流通業者等が行う打合せ会議の開催に要する経費に助成する。	ブランドの認定基準作り	【うまみ基準作り】H21～ うまみ基準づくりのため、国内で最も研究の進んでいる大学に委託し、基準設定のための委員会を設置する。											
取組内容		施策																						
特徴ある牛肉の生産(安心・安全をアピール)	ブランドPR	【鳥取和牛肉ブランド化推進】H21 総称「鳥取和牛」の中で地域活性化を図るため「地域ブランド」を推進する生産者団体の販促活動に要する経費に助成する。																						
	地産地消推進	【鳥取和牛肉ブランド化推進(地産地消の推進)】H21 県内鳥取和牛指定店を消費者に広く認識してもらうためのイベント開催やパンフレット作成に要する経費に助成する。																						
	生産工程管理基準協議	【鳥取和牛肉ブランド化推進(生産工程管理基準)】H21 牛肉生産のための管理基準を作成するために生産者や流通業者等が行う打合せ会議の開催に要する経費に助成する。																						
	ブランドの認定基準作り	【うまみ基準作り】H21～ うまみ基準づくりのため、国内で最も研究の進んでいる大学に委託し、基準設定のための委員会を設置する。																						
	<p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 鳥取和牛のブランド化への取り組みを強化するため、うまみ基準づくりのための委託研究や委員会の設置を行った。</p>																							

事業名	概要																								
	<p>ウ 成果</p> <p>①子牛せり市場への上場頭数が増加した。(H20年度 2,331頭→H21年度 2,394頭)</p> <p>②繁殖農家(※)戸数は減少(H21:413戸→H22:383戸)しているが、本事業の利用による新規参入が6戸あった。</p> <p>③受精卵移植(※)を活用して生産した和子牛のセリ上場頭数が増加した。(H19年度 155頭→H21年度 297頭)</p> <p>エ 課題</p> <p>平成30年を目標とする「和牛ビジョン」の実現に向けて、「鳥取和牛」のブランド化の推進が喫緊の課題である。鳥取和牛の中に高品質かつ食味を追求した新しいリーディングブランドを創出することによりブランド化を図り、県内外への認知度を向上させる。平成21年度はブランドのうまみ基準作りのための食味試験を日本獣医生命科学大学に委託し、平成22年度にはリーディングブランドの基準策定と発表会の開催を予定している。</p> <p>※繁殖農家:和牛の雌牛を保有している農家で、人工授精により妊娠・分娩させ、その子牛をセリ市で販売し、生計を立てる農家。</p> <p>※受精卵移植:乳牛などに和牛の受精卵を移植することで、和子牛を生産する技術。</p>																								
<p>自給飼料増産支援事業</p> <p>決算額 25,272千円</p> <p>(財源内訳) 国庫財源 14,005千円 一般財源 10,448千円 その他 819千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ 鳥取県</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 飼料高騰による厳しい酪農経営の中で、効率的かつ低コストな自給飼料の生産・利用を推進するため、施設・機械の整備や組織育成の支援を実施した。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自給飼料生産に必要な共同利用機械の導入に係る初期投資の負担を軽減した。(国庫及び県上乗せ【自給飼料生産体制整備緊急支援事業】) ・共同利用機械を活用する飼料生産受託組織が、機械のオペレーターを育成するための取組について支援した。(県単独) ・共同利用になじまないバンカーサイロ(※)については、個人利用体系を支援した。(県単独) <table border="1" data-bbox="383 1052 1428 1444"> <thead> <tr> <th>主な事業</th> <th>事業費(円)</th> <th colspan="2">補助金(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">共同利用機械整備 (強い農業づくり交付金事業)</td> <td>23,290,000</td> <td>11,645,000</td> <td>国 1/2</td> <td>汎用型飼料収穫機 1台 飼料稲収穫機 1台</td> </tr> <tr> <td>7,086,000</td> <td>3,540,000 【1,180,000】</td> <td>国 1/3 県 1/6</td> <td>梱包格納用機械 4台 【※県 1/6 は、自給飼料生産体制整備緊急支援事業費分】</td> </tr> <tr> <td>飼料生産受託組織 育成支援</td> <td>1,486,000</td> <td>743,000</td> <td>県 1/2</td> <td>オペレーター育成研修</td> </tr> <tr> <td>個人利用バンカー サイロ整備</td> <td>29,640,000</td> <td>9,768,100</td> <td>県 1/2 上限補助額 3,100円/m³</td> <td>バンカーサイロ 18基</td> </tr> </tbody> </table> <p>※バンカーサイロ:粗飼料(サイレージ)を保存する施設であり、農家が毎日サイレージを取り出して運搬するため、省力化を図るには個人の牛舎に隣接することが望ましい。</p> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>「鳥取県粗飼料増産行動計画」を策定し、現状と課題を関係機関で共有化することにより、一層の連携を図った。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼料用稲、飼料用トウモロコシの作付面積及び飼料生産受託組織の作業受託面積が増加傾向にある。 【作付面積の推移】(畜産課調べ) 飼料用稲 H20:150ha → H21:161ha 飼料用トウモロコシ H20:550ha → H21:585ha ・新設したバンカーサイロを活用した効率的作業により、良質サイレージ(粗飼料)の生産が行われた。 <p>エ 課題</p> <p>従来の購入飼料を中心とした給与体系から、自給飼料を有効活用してコスト低減を図りながら、乳量・乳質を維持できる新たな給与体系への移行が必要である。</p> <p>そのため、畜産試験場において新たな給与体系確立に向け、粗飼料を全て自給飼料に置き換えた試験を実施中である。</p>	主な事業	事業費(円)	補助金(円)		内容	共同利用機械整備 (強い農業づくり交付金事業)	23,290,000	11,645,000	国 1/2	汎用型飼料収穫機 1台 飼料稲収穫機 1台	7,086,000	3,540,000 【1,180,000】	国 1/3 県 1/6	梱包格納用機械 4台 【※県 1/6 は、自給飼料生産体制整備緊急支援事業費分】	飼料生産受託組織 育成支援	1,486,000	743,000	県 1/2	オペレーター育成研修	個人利用バンカー サイロ整備	29,640,000	9,768,100	県 1/2 上限補助額 3,100円/m ³	バンカーサイロ 18基
主な事業	事業費(円)	補助金(円)		内容																					
共同利用機械整備 (強い農業づくり交付金事業)	23,290,000	11,645,000	国 1/2	汎用型飼料収穫機 1台 飼料稲収穫機 1台																					
	7,086,000	3,540,000 【1,180,000】	国 1/3 県 1/6	梱包格納用機械 4台 【※県 1/6 は、自給飼料生産体制整備緊急支援事業費分】																					
飼料生産受託組織 育成支援	1,486,000	743,000	県 1/2	オペレーター育成研修																					
個人利用バンカー サイロ整備	29,640,000	9,768,100	県 1/2 上限補助額 3,100円/m ³	バンカーサイロ 18基																					

事業名	概要																																																														
<p>自給飼料生産体制整備緊急支援事業</p> <p>決算額 21,343千円</p> <p>(財源内訳) 国庫財源 18,946千円 一般財源 2,397千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 飼料高騰が畜産経営をひっ迫させる要因となっており、安定した畜産経営の継続には、自給飼料生産が急務となっている。飼料生産のコスト低減には、機械の共同利用や共同作業が有効であるが、作目や地域の事情により個人での飼料生産を余儀なくされる農家も多い。よって、飼料生産に必要な機械の導入に要する経費負担を軽減し、県内の自給飼料生産体制の強化を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況 国の個人向け機械等の導入支援リース事業を活用して自給飼料生産に係る機械・施設等を整備する取組に対し、県が1/6上乗せ助成を行い、初期投資の軽減を図った。</p> <table border="1" data-bbox="379 506 1361 645"> <thead> <tr> <th>国事業名(国:1/3補助)</th> <th>県補助額(円) (上限:1/6)</th> <th>対象農家</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>畜産経営生産性向上支援リース事業</td> <td>1,216,666</td> <td>2戸(2件)</td> </tr> <tr> <td>畜産自給力強化緊急支援事業</td> <td>18,945,770</td> <td>40戸(50件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※自給飼料増産支援事業に一部計上 ()内は対象機械・施設数</p> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 「鳥取県粗飼料増産行動計画」を策定し、現状と課題を関係機関で共有化することにより、一層の連携を図った。</p> <p>ウ 成果 自給飼料生産に必要な機械・施設等が多数整備され、県内畜産農家の自給飼料生産体制の強化、飼料作付面積の拡大に繋がっている。</p> <p>エ 課題 整備された機械・施設等を有効活用し、より省力・低コストで高品質な自給飼料生産が行われ、経営安定に繋がることが重要であり、引き続き関係機関と連携した支援・指導を行っていく。</p>	国事業名(国:1/3補助)	県補助額(円) (上限:1/6)	対象農家	畜産経営生産性向上支援リース事業	1,216,666	2戸(2件)	畜産自給力強化緊急支援事業	18,945,770	40戸(50件)																																																					
国事業名(国:1/3補助)	県補助額(円) (上限:1/6)	対象農家																																																													
畜産経営生産性向上支援リース事業	1,216,666	2戸(2件)																																																													
畜産自給力強化緊急支援事業	18,945,770	40戸(50件)																																																													
<p>公共牧場自立支援事業</p> <p>決算額 58,798千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 58,798千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ 鳥取県</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>公共育成牧場に対する県の関与のあり方を抜本的に見直し、管理主体である財団法人鳥取県畜産振興協会による自主運営、独立採算の体制を確立することとし、平成23年度までの移行措置期間に必要な支援を行っていく。</p> <p>○運営費助成の交付金化(H19年度から実施)により自立を促進する。 ○県の派遣職員の段階的な減員を行う。 (協会職員及び大山乳業からの出向職員を主体とした運営に移行していく。)</p> <p>○河合谷牧野・俵原牧野の土地借上料 3,688千円 (地元⇒県から協会へ無償貸付)</p> <table border="1" data-bbox="379 1339 1418 1503"> <thead> <tr> <th>牧場名</th> <th>土地所有者</th> <th>借地面積(m²)</th> <th>借地料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取放牧場河合谷牧野</td> <td>国府町雨滝部落</td> <td>1,000,000.00</td> <td>2,314,778</td> </tr> <tr> <td>鳥取放牧場河合谷牧野</td> <td>岩美町鳥越部落</td> <td>144,090.00</td> <td>230,605</td> </tr> <tr> <td>鳥取放牧場俵原牧野</td> <td>三朝町三徳財産区</td> <td>676,028.17</td> <td>1,141,988</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>—</td> <td>1,820,118.17</td> <td>3,687,371</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎(財)鳥取県畜産振興協会自立支援事業交付金 *債務負担行為(H20~23) (単位:千円)</p> <table border="1" data-bbox="379 1559 1418 1771"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラクター購入費</td> <td>16,800</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>16,800</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>53,329</td> <td>47,133</td> <td>37,806</td> <td>29,228</td> <td>29,228</td> <td>196,724</td> </tr> <tr> <td>機械修繕委託</td> <td>4,725</td> <td>4,725</td> <td>4,725</td> <td>4,725</td> <td>4,725</td> <td>23,625</td> </tr> <tr> <td>建物修繕</td> <td>12,580</td> <td>12,580</td> <td>12,580</td> <td>12,580</td> <td>12,580</td> <td>62,900</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>87,434</td> <td>64,438</td> <td>55,111</td> <td>46,533</td> <td>46,533</td> <td>300,049</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 機械整備委託・施設修繕等を行ったことにより、管理運営体制の充実と効率化が図られた。</p> <p>エ 課題 牧場運営に不可欠な産業動物獣医師の確保が課題となっている。</p>	牧場名	土地所有者	借地面積(m ²)	借地料(円)	鳥取放牧場河合谷牧野	国府町雨滝部落	1,000,000.00	2,314,778	鳥取放牧場河合谷牧野	岩美町鳥越部落	144,090.00	230,605	鳥取放牧場俵原牧野	三朝町三徳財産区	676,028.17	1,141,988	計	—	1,820,118.17	3,687,371	区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	計	トラクター購入費	16,800	0	0	0	0	16,800	人件費	53,329	47,133	37,806	29,228	29,228	196,724	機械修繕委託	4,725	4,725	4,725	4,725	4,725	23,625	建物修繕	12,580	12,580	12,580	12,580	12,580	62,900	計	87,434	64,438	55,111	46,533	46,533	300,049
牧場名	土地所有者	借地面積(m ²)	借地料(円)																																																												
鳥取放牧場河合谷牧野	国府町雨滝部落	1,000,000.00	2,314,778																																																												
鳥取放牧場河合谷牧野	岩美町鳥越部落	144,090.00	230,605																																																												
鳥取放牧場俵原牧野	三朝町三徳財産区	676,028.17	1,141,988																																																												
計	—	1,820,118.17	3,687,371																																																												
区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	計																																																									
トラクター購入費	16,800	0	0	0	0	16,800																																																									
人件費	53,329	47,133	37,806	29,228	29,228	196,724																																																									
機械修繕委託	4,725	4,725	4,725	4,725	4,725	23,625																																																									
建物修繕	12,580	12,580	12,580	12,580	12,580	62,900																																																									
計	87,434	64,438	55,111	46,533	46,533	300,049																																																									

事業名	概要
<p>家畜伝染病予防事業</p> <p>決算額 33,865 千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 16,728 千円 一般財源 8,532 千円 その他 8,605 千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅲ 守る (2)暮らしの安全・安心の充実</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制を整備するため、畜産農家における定期検査等による疾病監視と予防指導による家畜の伝染病のまん延防止及び清浄化を図る。 ・高病原性鳥インフルエンザ等の畜産経営に重大な影響のある家畜伝染病の防疫体制を構築する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①家畜伝染病予防事業 家畜の伝染病予防の徹底を図るため、各種伝染性疾患の検査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・21年度検査実績 牛 56,525 頭、馬 379 頭、豚 93,701 頭、鶏 392,818 羽、みつばち 599 群 ・21年度法定伝染病発生状況 牛ヨーネ病1頭 ・21年度届出伝染病発生状況 牛白血病9頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病 1 頭、牛サルモネラ症3頭、豚丹毒19頭 <p>②死亡牛BSE検査事業 牛海綿状脳症(BSE)特別措置法に基づき、BSEの浸潤状況を把握するため、24ヶ月齢以上の全ての死亡牛について、BSE検査を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・21年度検査頭数 466頭(全頭陰性) <p>③鳥インフルエンザサーフェティネット事業 内容は、高病原性鳥インフルエンザが県内で発生した場合に、移動制限区域内にある農場の損失を補償するための補助金並びに処分鶏の焼却費用であるが、21年度は執行していない。</p> <p>イ 平成21年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>①鳥インフルエンザ等の監視伝染病の防疫強化のため、家畜保健衛生所に特定家畜伝染病専任担当を置き、防疫検討会や地域別の検討会議の実施等に取り組んだ。</p> <p>②牛白血病等の摘発による清浄化に努めるとともに、生乳を用いたスクリーニング検査を活用し、家畜伝染病の摘発に向けた検査に取り組んだ。</p> <p>ウ 成果</p> <p>①鳥インフルエンザ等が大規模発生した場合の家畜保健衛生所間の連携や役割分担の再確認ができた。</p> <p>②全国的に増加傾向であった牛白血病の発生頭数は減少するとともに(H19:23頭, H20:19頭, H21:9 頭)、従来摘発が困難であった牛ウイルス性下痢・粘膜病の摘発を行い、県内の牛の清浄化に向けた取組を行うことができた。</p> <p>エ 課題</p> <p>①家畜の伝染病発生頭羽数(特に豚丹毒)をさらに低減させるための衛生指導の徹底を図る必要がある。</p> <p>②全国的に産業動物獣医師の確保が依然として困難で、BSE検査材料を採取する獣医師(鳥取県は非常勤)の育成及び確保が課題となっている。</p> <p>③鳥インフルエンザ等の防疫体制を構築するための県域の防疫演習の実施が必要となっている。</p>

7 決算調書

(総括表)

注()は前年度からの繰越で内数 (単位:円)

区分	科目	予 算					現 額			支出済額 B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	繰越費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	計 A	本 庁	出納機関						
歳 出	畜産総務費	667,715,000	5,695,000			673,410,000	673,410,000	670,440,822	668,644,142	1,796,680		2,969,178			
	畜産振興費	359,982,000	145,110,000	51,200,000		556,292,000	(51,200,000)	(51,200,000)	(630,000)	(50,570,000)		(0)			
	家畜保健衛生費	204,146,000	3,267,000			207,413,000		84,708,744	22,313,968	62,394,776		122,704,256			
	合 計	1,231,843,000	154,072,000	51,200,000		1,437,115,000	1,437,115,000	1,246,234,279	1,033,949,257	212,285,022		190,880,721			
手 料	手数料	10,534,000	△ 2,000			10,532,000		9,496,510				1,035,490			
	国庫補助金	154,209,000	52,495,000	25,599,000		(25,599,000)		(25,599,000)				(0)			
	受託事業収入	4,672,000	134,000			4,806,000		4,775,260				30,740			
上 金	繰 入 金		4,287,000			4,287,000		3,200,000				1,087,000			
	繰 越 金			101,000		(101,000)		(101,000)				(0)			
	雑 入	1,074,000	1,137,000			2,211,000		2,158,221				52,779			
内 債	県 債	37,000,000		25,500,000		(25,500,000)		(25,500,000)				(0)			
	小 計	207,489,000	58,051,000	51,200,000		(51,200,000)		(51,200,000)				(0)			
	一般県費充当	1,024,354,000	96,021,000			316,740,000	(0)	229,503,052				87,236,948			
	合 計	1,231,843,000	154,072,000	51,200,000		1,437,115,000	1,437,115,000	1,016,731,227	(51,200,000)			103,643,773			
	合 計	1,231,843,000	154,072,000	51,200,000		1,437,115,000	1,437,115,000	1,246,234,279	1,246,234,279			190,880,721			

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																											
(畜産総務費) 職員人件費	664,991,000	662,684,111	0	2,306,889	畜産関係職員 93人																											
					<table border="1"> <tr> <td>畜産課 15人</td> <td>畜産試験場 26人</td> <td>中小家畜試験場 13人</td> <td>農林総合研究所 7人</td> </tr> <tr> <td>鳥取家畜保健衛生所 6人</td> <td>倉吉家畜保健衛生所 15人</td> <td>西部家畜保健衛生所 11人</td> <td></td> </tr> </table>	畜産課 15人	畜産試験場 26人	中小家畜試験場 13人	農林総合研究所 7人	鳥取家畜保健衛生所 6人	倉吉家畜保健衛生所 15人	西部家畜保健衛生所 11人																				
畜産課 15人	畜産試験場 26人	中小家畜試験場 13人	農林総合研究所 7人																													
鳥取家畜保健衛生所 6人	倉吉家畜保健衛生所 15人	西部家畜保健衛生所 11人																														
畜産関係機関 等連絡調整指 導事業	3,441,000	2,933,011	0	507,989	<p>各種負担金及び庁用事務費として支出した。</p> <table border="1"> <tr> <td>各地区安全運転運行管理者協議会会費 (倉吉・西部家畜保健衛生所)</td> <td>年額 24,000円</td> </tr> </table>	各地区安全運転運行管理者協議会会費 (倉吉・西部家畜保健衛生所)	年額 24,000円																									
各地区安全運転運行管理者協議会会費 (倉吉・西部家畜保健衛生所)	年額 24,000円																															
畜産振興事業 事務受託事業	4,776,000	4,745,260	0	30,740	(独)農畜産業振興機構、(社)中央畜産会等から委託を受けて、指定助成対象事業及び畜産特別資金の貸付農家の指導等を行った。																											
家畜商・家畜人 工授精師等 免許関係事業	202,000	78,440	0	123,560	<p>(1)家畜商講習会の実施及び免許の交付を行った。 (2)人工授精講習会及び資格試験の実施及び免許の交付を行った。 (3)家畜体内受精卵移植講習会は受講希望者なしのため未開催であった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>講 習 会</th> <th>講 習 手 数 料</th> <th>免許(再)交付手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜商関係</td> <td>H21.12.15~H21.12.16</td> <td>49,560円(14人)</td> <td>5,100円 免許交付 3件</td> </tr> <tr> <td>家畜人工授精師関係</td> <td>H22.1.21~H22.2.19</td> <td>154,440円(9人)</td> <td>39,900円 免許交付 13件 免許再交付 1件 免許書換交付 2件 授精所開設 2件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	講 習 会	講 習 手 数 料	免許(再)交付手数料	家畜商関係	H21.12.15~H21.12.16	49,560円(14人)	5,100円 免許交付 3件	家畜人工授精師関係	H22.1.21~H22.2.19	154,440円(9人)	39,900円 免許交付 13件 免許再交付 1件 免許書換交付 2件 授精所開設 2件															
区 分	講 習 会	講 習 手 数 料	免許(再)交付手数料																													
家畜商関係	H21.12.15~H21.12.16	49,560円(14人)	5,100円 免許交付 3件																													
家畜人工授精師関係	H22.1.21~H22.2.19	154,440円(9人)	39,900円 免許交付 13件 免許再交付 1件 免許書換交付 2件 授精所開設 2件																													
目 計	673,410,000	670,440,822	0	2,969,178																												
(畜産振興費) (主)和牛再生 促進事業	59,972,000	45,786,570	0	14,185,430	<p>鳥取和牛の生産基盤を強化するため、規模拡大や雌牛改良及び新規参入を促進する牛舎整備や雌牛導入、受精卵利用促進、ブランド化等幅広い支援を行った。※一部農林局での予算執行あり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全農鳥取県本部</td> <td>4,332,860 (生産者1/2 県 1/4 全農1/4)</td> <td>909,245</td> <td>受精卵移植技術利用促進</td> </tr> <tr> <td>JA(いなば・中央・西部) 、(株)西日本JA畜産</td> <td>2,030,000</td> <td>2,030,000</td> <td>高品質和牛肉生産拡大対策</td> </tr> <tr> <td>いなば肉牛協議会</td> <td>1,005,517 (県1/3)</td> <td>330,000</td> <td>鳥取和牛肉ブランド化推進</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鳥取県牛肉販売協議会</td> <td>84,448 (県1/2)</td> <td>26,000</td> <td>鳥取和牛肉ブランド化推進 (生産工程管理基準)</td> </tr> <tr> <td>903,000 (県1/2)</td> <td>300,000</td> <td>鳥取和牛肉ブランド化推進 (地産地消の推進)</td> </tr> <tr> <td>日本獣医生命科学大学</td> <td>2,000,000</td> <td>2,000,000</td> <td>うまみ基準作り(委託)</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容	全農鳥取県本部	4,332,860 (生産者1/2 県 1/4 全農1/4)	909,245	受精卵移植技術利用促進	JA(いなば・中央・西部) 、(株)西日本JA畜産	2,030,000	2,030,000	高品質和牛肉生産拡大対策	いなば肉牛協議会	1,005,517 (県1/3)	330,000	鳥取和牛肉ブランド化推進	鳥取県牛肉販売協議会	84,448 (県1/2)	26,000	鳥取和牛肉ブランド化推進 (生産工程管理基準)	903,000 (県1/2)	300,000	鳥取和牛肉ブランド化推進 (地産地消の推進)	日本獣医生命科学大学	2,000,000	2,000,000	うまみ基準作り(委託)
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容																													
全農鳥取県本部	4,332,860 (生産者1/2 県 1/4 全農1/4)	909,245	受精卵移植技術利用促進																													
JA(いなば・中央・西部) 、(株)西日本JA畜産	2,030,000	2,030,000	高品質和牛肉生産拡大対策																													
いなば肉牛協議会	1,005,517 (県1/3)	330,000	鳥取和牛肉ブランド化推進																													
鳥取県牛肉販売協議会	84,448 (県1/2)	26,000	鳥取和牛肉ブランド化推進 (生産工程管理基準)																													
	903,000 (県1/2)	300,000	鳥取和牛肉ブランド化推進 (地産地消の推進)																													
日本獣医生命科学大学	2,000,000	2,000,000	うまみ基準作り(委託)																													

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																
ホルスタイン全共支援事業	104,000	90,567	0	13,433	第13回全日本ホルスタイン共進会に向けた候補牛の選抜、巡回指導等を支援した。																																
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全日本ホルスタイン共進会 対策委員会</td> <td>137,300</td> <td>68,000</td> <td>1次選抜、巡回指導</td> </tr> </tbody> </table>	事業実施主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	全日本ホルスタイン共進会 対策委員会	137,300	68,000	1次選抜、巡回指導																								
事業実施主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要																																		
全日本ホルスタイン共進会 対策委員会	137,300	68,000	1次選抜、巡回指導																																		
飼料米生産・利用実証モデル事業	2,630,000	1,886,235	0	743,765	<p>1 稲作農家の所得確保対策</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)田中農場</td> <td>500,000</td> <td>500,000</td> <td>飼料米生産に対する助成</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 飼料流通及び保管経費対策</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)田中農場 (有)小川養鶏場</td> <td>685,035</td> <td>685,035</td> <td>効率的な集荷流通体制の構築</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 畜産物の有利販売対策</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)西日本ジェイエイ畜産 (有)小川養鶏場</td> <td>541,200</td> <td>541,200</td> <td>畜産農家が行う有利販売の取り組み</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 記帳手当</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)田中農場 (株)西日本ジェイエイ畜産 南部町飼料米生産集団 (有)小川養鶏場</td> <td>160,000</td> <td>160,000</td> <td>栽培技術の確立や適正な給与方法の普及</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内容	(有)田中農場	500,000	500,000	飼料米生産に対する助成	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内容	(有)田中農場 (有)小川養鶏場	685,035	685,035	効率的な集荷流通体制の構築	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内容	(株)西日本ジェイエイ畜産 (有)小川養鶏場	541,200	541,200	畜産農家が行う有利販売の取り組み	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内容	(有)田中農場 (株)西日本ジェイエイ畜産 南部町飼料米生産集団 (有)小川養鶏場	160,000	160,000	栽培技術の確立や適正な給与方法の普及
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内容																																		
(有)田中農場	500,000	500,000	飼料米生産に対する助成																																		
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内容																																		
(有)田中農場 (有)小川養鶏場	685,035	685,035	効率的な集荷流通体制の構築																																		
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内容																																		
(株)西日本ジェイエイ畜産 (有)小川養鶏場	541,200	541,200	畜産農家が行う有利販売の取り組み																																		
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内容																																		
(有)田中農場 (株)西日本ジェイエイ畜産 南部町飼料米生産集団 (有)小川養鶏場	160,000	160,000	栽培技術の確立や適正な給与方法の普及																																		
(主)公共牧場自立支援事業	58,799,000	58,798,127	0	873																																	
肉豚経営安定対策事業	140,102,000	134,568,871	0	5,533,129	<p>四半期ごとの肉豚枝肉取引単価の加重平均が、基準単価450円/kgを下回ったとき、肉豚価格安定対策基金に加入している生産者を対象として価格差の1/3を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平均単価(円/kg)</th> <th>基準単価(円/kg)</th> <th>対象頭数(頭)</th> <th>補てん額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1四半期</td> <td>416</td> <td>450</td> <td>23,993</td> <td>19,842,211</td> </tr> <tr> <td>第2四半期</td> <td>423</td> <td>450</td> <td>24,054</td> <td>15,803,478</td> </tr> <tr> <td>第3四半期</td> <td>359</td> <td>450</td> <td>26,777</td> <td>59,284,278</td> </tr> <tr> <td>第4四半期</td> <td>366</td> <td>450</td> <td>26,286</td> <td>39,638,904</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>101,110</td> <td>134,568,871</td> </tr> </tbody> </table>	区分	平均単価(円/kg)	基準単価(円/kg)	対象頭数(頭)	補てん額(円)	第1四半期	416	450	23,993	19,842,211	第2四半期	423	450	24,054	15,803,478	第3四半期	359	450	26,777	59,284,278	第4四半期	366	450	26,286	39,638,904	合計	-	-	101,110	134,568,871		
区分	平均単価(円/kg)	基準単価(円/kg)	対象頭数(頭)	補てん額(円)																																	
第1四半期	416	450	23,993	19,842,211																																	
第2四半期	423	450	24,054	15,803,478																																	
第3四半期	359	450	26,777	59,284,278																																	
第4四半期	366	450	26,286	39,638,904																																	
合計	-	-	101,110	134,568,871																																	
酪農経営安定緊急対策事業	1,145,000	512,516	0	632,484	<p>農業近代化資金(近代化資金)を借り受けたが、配合飼料価格の高騰、乳価の低迷、更に減産型生産調整の影響で計画が達成出来ず酪農家の経営が悪化していることから、2カ年利息を0.3%まで引き下げるため、利子補給を行った。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>事業期間</td> <td>H20~H21</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>H18までに近代化資金を500万円以上借受けた酪農家</td> </tr> </tbody> </table>	事業期間	H20~H21	対象者	H18までに近代化資金を500万円以上借受けた酪農家																												
事業期間	H20~H21																																				
対象者	H18までに近代化資金を500万円以上借受けた酪農家																																				

(単位:円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果												
規模拡大酪農家生産調整緊急対策事業	6,589,000	5,733,117	0	855,883	<p>規模拡大のため農業経営基盤強化資金(L資金)を借り受けて施設投資したが、配合飼料価格の高騰、乳価の低迷、更に減産型生産調整の影響で計画が達成出来ていない酪農家を対象に、3カ年利息を0.3%まで引き下げるため、利子補給を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>事業期間</td> <td>H19~H21</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>H14~H18にL資金を借受け、増産計画達成率が90%以下の酪農家</td> </tr> </table>	事業期間	H19~H21	対象者	H14~H18にL資金を借受け、増産計画達成率が90%以下の酪農家								
事業期間	H19~H21																
対象者	H14~H18にL資金を借受け、増産計画達成率が90%以下の酪農家																
畜産コンサル体制整備事業	333,000	267,234	0	65,766	<p>畜産経営診断、経営技術指導体制を構築するため、全国経営情報の維持管理・普及の促進を行う社団法人鳥取県畜産推進機構を支援し、畜産経営コンサル事業の体制整備を行った。</p>												
中小家畜生産・出荷調査事業	311,000	187,440	0	123,560	<p>1 肉豚出荷動向予測事業 需要に即応する生産を推進するため、子豚及び肉豚の動向を早期に把握し、生産出荷調整の基礎資料とするとともに、関係者に情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>動向調査</td> <td>毎月1日現在</td> <td>全農家(45戸)</td> <td>飼養頭数・種付頭数・分娩頭数・子豚生産頭数</td> </tr> </table> <p>2 鶏卵計画生産出荷調整指導事業 鶏卵の生産、出荷の調整を図るため、ひなの導入羽数、成鶏めす羽数等の動向を早期に把握するとともに、需給に即応した生産の基礎となるよう、関係者に情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>鶏卵生産量等調査</td> <td>6月1日現在 12月1日現在</td> <td>成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)</td> <td>成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等</td> </tr> </table> <p>3 フロイラー生産出荷調整指導事業 ひなの導入羽数、フロイラーの生産出荷羽数等について調査を行い、生産出荷の動向を早期に把握し、需給に即応した生産の基礎となるよう、情報提供した。</p> <table border="1"> <tr> <td>フロイラー生産出荷動向調査</td> <td>7月15日現在 1月15日現在</td> <td>フロイラー生産・出荷農家</td> <td>出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等</td> </tr> </table> <p>4 養ほう対策事業 みつばちの転飼の適正化を図るため、転飼調整会議を開催し、転飼調整指導を実施した。 ・転飼調整会議 1回(3月)開催</p>	動向調査	毎月1日現在	全農家(45戸)	飼養頭数・種付頭数・分娩頭数・子豚生産頭数	鶏卵生産量等調査	6月1日現在 12月1日現在	成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)	成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等	フロイラー生産出荷動向調査	7月15日現在 1月15日現在	フロイラー生産・出荷農家	出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等
動向調査	毎月1日現在	全農家(45戸)	飼養頭数・種付頭数・分娩頭数・子豚生産頭数														
鶏卵生産量等調査	6月1日現在 12月1日現在	成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)	成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等														
フロイラー生産出荷動向調査	7月15日現在 1月15日現在	フロイラー生産・出荷農家	出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等														
家畜飼料支援資金利子補給事業	2,115,000	2,114,917	0	83	<p>配合飼料価格の高騰により影響を受け、家畜飼料特別支援資金を借り受けた畜産農家を対象に、資金借入当初3カ年利息を1/2に引き下げるため、利子補給を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>事業期間</td> <td>H20~H25</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家</td> </tr> </table>	事業期間	H20~H25	対象者	家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家								
事業期間	H20~H25																
対象者	家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家																
肉用牛肥育経営安定対策事業	23,190,000	23,189,300	0	700	<p>肉用牛肥育経営の安定を図るため、枝肉価格が低落し収益性が悪化したときに家族労働費を補てんする目的で、生産者が行う基金造成に対して助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(社)鳥取県畜産推進機構 〔県 1/3 事業主 2/3〕</td> <td>71,059,200</td> <td>23,189,300</td> <td>(平成21年6月まで) 肉専用種 6,800円×1,676頭=11,396,800円 (平成21年7月以降) 肉専用種 14,900円×1,598頭=23,810,200円 乳用種 5,300円×3,692頭=19,567,600円 交雑種 8,300円×1,962頭=16,284,600円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	(社)鳥取県畜産推進機構 〔県 1/3 事業主 2/3〕	71,059,200	23,189,300	(平成21年6月まで) 肉専用種 6,800円×1,676頭=11,396,800円 (平成21年7月以降) 肉専用種 14,900円×1,598頭=23,810,200円 乳用種 5,300円×3,692頭=19,567,600円 交雑種 8,300円×1,962頭=16,284,600円				
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額														
(社)鳥取県畜産推進機構 〔県 1/3 事業主 2/3〕	71,059,200	23,189,300	(平成21年6月まで) 肉専用種 6,800円×1,676頭=11,396,800円 (平成21年7月以降) 肉専用種 14,900円×1,598頭=23,810,200円 乳用種 5,300円×3,692頭=19,567,600円 交雑種 8,300円×1,962頭=16,284,600円														

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																				
肉用子牛価格安定事業	17,357,000	15,889,925	0	1,467,075	<p>子牛価格が低落した場合、肉用子牛生産者に対して生産者補給金を交付するための基金造成について助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(社)鳥取県畜産推進機構</td> <td>63,559,700 〔生 産 1/4 県 1/4 国 1/2〕</td> <td>15,889,925</td> <td>肉専用種@ 9,900円×2,622頭=25,957,800円 乳用種@12,700円×2,247頭=28,536,900円 交雑種@ 5,000円×1,813頭= 9,065,000円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容	(社)鳥取県畜産推進機構	63,559,700 〔生 産 1/4 県 1/4 国 1/2〕	15,889,925	肉専用種@ 9,900円×2,622頭=25,957,800円 乳用種@12,700円×2,247頭=28,536,900円 交雑種@ 5,000円×1,813頭= 9,065,000円																												
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容																																						
(社)鳥取県畜産推進機構	63,559,700 〔生 産 1/4 県 1/4 国 1/2〕	15,889,925	肉専用種@ 9,900円×2,622頭=25,957,800円 乳用種@12,700円×2,247頭=28,536,900円 交雑種@ 5,000円×1,813頭= 9,065,000円																																						
県優良種雄牛造成事業	23,088,000	18,189,984	0	4,898,016	<p>種雄牛を生産するための雌牛群の確保、雄牛の購入、後代検定用子牛の交配、後代検定を実施する肥育農家の価格補償を行った。※一部、畜産試験場での予算執行あり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>予算額(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">鳥取県</td> <td>77,000</td> <td>37,855</td> <td>改良委員会(特別旅費)</td> </tr> <tr> <td>39,000</td> <td>30,400</td> <td>改良委員会(報償費)</td> </tr> <tr> <td>1,862,000</td> <td>1,862,000</td> <td>育種価算出事業(委託料)</td> </tr> <tr> <td>1,183,000</td> <td>900,500</td> <td>改良基礎雌牛整備費(報償費)</td> </tr> <tr> <td>1,692,000</td> <td>1,368,289</td> <td>改良推進基金造成(補助金)</td> </tr> <tr> <td>1,080,000</td> <td>990,000</td> <td>後代検定手当(報償金)</td> </tr> <tr> <td>5,280,000</td> <td>4,618,974</td> <td>後代検定牛経営補償費(補償金)</td> </tr> <tr> <td>106,000</td> <td>0</td> <td>産肉能力検定牛返納金(償還金)</td> </tr> <tr> <td>998,000</td> <td>981,977</td> <td>肉用牛増頭支援対策事業(償還金)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,317,000</td> <td>10,789,995</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	予算額(円)	補助金額(円)	事業概要	鳥取県	77,000	37,855	改良委員会(特別旅費)	39,000	30,400	改良委員会(報償費)	1,862,000	1,862,000	育種価算出事業(委託料)	1,183,000	900,500	改良基礎雌牛整備費(報償費)	1,692,000	1,368,289	改良推進基金造成(補助金)	1,080,000	990,000	後代検定手当(報償金)	5,280,000	4,618,974	後代検定牛経営補償費(補償金)	106,000	0	産肉能力検定牛返納金(償還金)	998,000	981,977	肉用牛増頭支援対策事業(償還金)	計	12,317,000	10,789,995	—
事業主体	予算額(円)	補助金額(円)	事業概要																																						
鳥取県	77,000	37,855	改良委員会(特別旅費)																																						
	39,000	30,400	改良委員会(報償費)																																						
	1,862,000	1,862,000	育種価算出事業(委託料)																																						
	1,183,000	900,500	改良基礎雌牛整備費(報償費)																																						
	1,692,000	1,368,289	改良推進基金造成(補助金)																																						
	1,080,000	990,000	後代検定手当(報償金)																																						
	5,280,000	4,618,974	後代検定牛経営補償費(補償金)																																						
	106,000	0	産肉能力検定牛返納金(償還金)																																						
	998,000	981,977	肉用牛増頭支援対策事業(償還金)																																						
計	12,317,000	10,789,995	—																																						
(主)自給飼料生産体制整備緊急支援事業	21,510,000	21,342,436	0	167,564																																					
(主)自給飼料増産支援事業	44,249,000	25,271,263	0	18,977,737																																					
乳用牛能力アップ支援事業	5,099,000	4,262,657	0	836,343	<p>1 乳用牛群検定 乳用牛群検定を普及拡大し、酪農経営の安定を図るため、牛群検定を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大山乳業農業協同組合</td> <td>10,583,140</td> <td>3,603,553 (県 1/2、1/3)</td> <td>検定戸数 148 戸、検定頭数 6,288 頭 牛群検定頭数普及率 91.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 乳用種雄牛後代検定推進 検定済種雄牛を計画的に作出するため、候補種雄牛の調整交配に対する助成を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大山乳業農業協同組合</td> <td>179,690</td> <td>59,896 (県 1/3)</td> <td>体型調査指導2回、 優良種雄牛交配指導2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 牛群検定推進指導 牛群検定の成績を活用した農家指導に係る経費を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大山乳業農業協同組合</td> <td>1,654,680</td> <td>551,560 (県 1/3)</td> <td>牛群検定研修会 1 回、分析指導</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容	大山乳業農業協同組合	10,583,140	3,603,553 (県 1/2、1/3)	検定戸数 148 戸、検定頭数 6,288 頭 牛群検定頭数普及率 91.8%	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容	大山乳業農業協同組合	179,690	59,896 (県 1/3)	体型調査指導2回、 優良種雄牛交配指導2回	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容	大山乳業農業協同組合	1,654,680	551,560 (県 1/3)	牛群検定研修会 1 回、分析指導												
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容																																						
大山乳業農業協同組合	10,583,140	3,603,553 (県 1/2、1/3)	検定戸数 148 戸、検定頭数 6,288 頭 牛群検定頭数普及率 91.8%																																						
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容																																						
大山乳業農業協同組合	179,690	59,896 (県 1/3)	体型調査指導2回、 優良種雄牛交配指導2回																																						
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	内 容																																						
大山乳業農業協同組合	1,654,680	551,560 (県 1/3)	牛群検定研修会 1 回、分析指導																																						
山陰食鶏農協財産処分にかかる補助金返還事業	1,137,000	1,136,816	0	184	山陰食鶏農協の財産処分にかかる国への補助金返還を実施した。																																				

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																			
公共育成牧場 基盤整備事業	(51,200,000) 125,200,000	(51,200,000) 117,583,330	0	7,616,670	<p>公共育成牧場の管理主体である(財)鳥取県畜産振興協会による自主運営・独立採算の体制に平成24年度以降に支障が生じないよう、牧場の基盤整備を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>内 容</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鳥取県</td> <td>67,487,000</td> <td>31,887,000</td> <td>基本施設整備 ・草地整備改良 19.8ha ・用排水路整備 46m ・道路整備 706m 農業用施設整備 ・牧柵整備 41m ・牧場用機施設 2台</td> <td></td> </tr> <tr> <td>51,200,000</td> <td>25,599,000</td> <td>農業用施設整備 ・堆肥化施設整備 1棟</td> <td>平成20年度から繰越</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>118,687,000</td> <td>57,486,000</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	内 容	備 考	鳥取県	67,487,000	31,887,000	基本施設整備 ・草地整備改良 19.8ha ・用排水路整備 46m ・道路整備 706m 農業用施設整備 ・牧柵整備 41m ・牧場用機施設 2台		51,200,000	25,599,000	農業用施設整備 ・堆肥化施設整備 1棟	平成20年度から繰越	計	118,687,000	57,486,000	—	—
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	内 容	備 考																				
鳥取県	67,487,000	31,887,000	基本施設整備 ・草地整備改良 19.8ha ・用排水路整備 46m ・道路整備 706m 農業用施設整備 ・牧柵整備 41m ・牧場用機施設 2台																					
	51,200,000	25,599,000	農業用施設整備 ・堆肥化施設整備 1棟	平成20年度から繰越																				
計	118,687,000	57,486,000	—	—																				
畜産農家環境 保全指導事業	835,000	631,198	0	203,802	<p>1 県・地区推進協議会の開催と農家実態調査及び指導 畜産経営に起因する環境汚染の防止を図るため、県及び各地区協議会を開催し、総合的な指導体制を強化するとともに、農家経営に対する実態調査・指導を実施し、畜産環境保全の推進に努めた。</p> <table border="1"> <tr> <td>県推進協議会 1回</td> <td>各地区推進協議会 5地区</td> <td>実態調査 473戸</td> </tr> <tr> <td colspan="2">畜産環境アドバイザー研修(家畜改良センター)</td> <td>1名×1回参加</td> </tr> </table> <p>2 環境負荷物質の測定 県内畜産農家における環境保全の実態を把握し、改善を図るため、水質・臭気検査を実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>水質検査 13戸(7項目)</td> <td>臭気検査 12戸(5項目)</td> </tr> </table>	県推進協議会 1回	各地区推進協議会 5地区	実態調査 473戸	畜産環境アドバイザー研修(家畜改良センター)		1名×1回参加	水質検査 13戸(7項目)	臭気検査 12戸(5項目)											
県推進協議会 1回	各地区推進協議会 5地区	実態調査 473戸																						
畜産環境アドバイザー研修(家畜改良センター)		1名×1回参加																						
水質検査 13戸(7項目)	臭気検査 12戸(5項目)																							
第10回全共 出品対策事業	21,616,000	12,872,500	0	8,743,500	<p>平成24年10月に長崎で開催される第10回全共に向けての出品牛作りのための経費を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業実施主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第10回全国和牛能力共進会 鳥取県推進委員会 (事務局:(社)鳥取県畜産推進機構)</td> <td>25,746,143 (県1/2 JAグループ 1/4 ※はJAグループ1/2 生産者1/4)</td> <td>12,872,500</td> <td>出品対策事業 1,965,000円 大会費及び研修費 456,000円 事務局経費※ 213,000円 勝安波ブランド化・肥育 実証事業※ 23,112,143円</td> </tr> </tbody> </table>	事業実施主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	第10回全国和牛能力共進会 鳥取県推進委員会 (事務局:(社)鳥取県畜産推進機構)	25,746,143 (県1/2 JAグループ 1/4 ※はJAグループ1/2 生産者1/4)	12,872,500	出品対策事業 1,965,000円 大会費及び研修費 456,000円 事務局経費※ 213,000円 勝安波ブランド化・肥育 実証事業※ 23,112,143円											
事業実施主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要																					
第10回全国和牛能力共進会 鳥取県推進委員会 (事務局:(社)鳥取県畜産推進機構)	25,746,143 (県1/2 JAグループ 1/4 ※はJAグループ1/2 生産者1/4)	12,872,500	出品対策事業 1,965,000円 大会費及び研修費 456,000円 事務局経費※ 213,000円 勝安波ブランド化・肥育 実証事業※ 23,112,143円																					
西部和牛大 国建設事業	350,000	290,635	0	59,365	西部総合事務所農林局執行																			
日野郡和牛の 輪構築事業	561,000	479,075	0	81,925	日野総合事務所農林局執行																			
目 計	(51,200,000) 556,292,000	(51,200,000) 491,084,713	0	65,207,287																				

金額()書きは、平成20年度から平成21年度への明許繰越分で内数。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																																												
(家畜保健衛生費)																																																																	
(主)家畜伝染病予防事業	152,179,000	33,865,493	0	118,313,507																																																													
家畜保健衛生所管理運営事業	37,963,000	34,215,640	0	3,747,360	<p>1 鳥取・倉吉・西部各家畜保健衛生所の管理運営を行った。</p> <p>2 動物用医薬品販売業及び動物用高度管理医療機器販売賃貸業及び動物用医薬品販売従事者登録の許認可事務を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>許可件数</td> <td>18件(新規4件、更新11件、書換交付1件、販売従事登録2件)</td> </tr> </table> <p>3 家畜保健衛生所における細菌、ウイルス、病理、生化学検査等に必要な機器を整備した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>名称</th> <th>数量</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">国1/2 県1/2</td> <td>多項目生化学自動分析装置</td> <td>1</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>動物用自動血球計数装置</td> <td>1</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>ふ卵器</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>光ファイバー式検卵器</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>高圧蒸気滅菌器</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>単県</td> <td>ホルムアルデヒド局所排気装置</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> </tbody> </table>	許可件数	18件(新規4件、更新11件、書換交付1件、販売従事登録2件)	区分	名称	数量	設置場所	国1/2 県1/2	多項目生化学自動分析装置	1	西部家畜保健衛生所	動物用自動血球計数装置	1	西部家畜保健衛生所	ふ卵器	1	倉吉家畜保健衛生所	光ファイバー式検卵器	1	倉吉家畜保健衛生所	高圧蒸気滅菌器	1	倉吉家畜保健衛生所	単県	ホルムアルデヒド局所排気装置	1	倉吉家畜保健衛生所																																		
許可件数	18件(新規4件、更新11件、書換交付1件、販売従事登録2件)																																																																
区分	名称	数量	設置場所																																																														
国1/2 県1/2	多項目生化学自動分析装置	1	西部家畜保健衛生所																																																														
	動物用自動血球計数装置	1	西部家畜保健衛生所																																																														
	ふ卵器	1	倉吉家畜保健衛生所																																																														
	光ファイバー式検卵器	1	倉吉家畜保健衛生所																																																														
	高圧蒸気滅菌器	1	倉吉家畜保健衛生所																																																														
単県	ホルムアルデヒド局所排気装置	1	倉吉家畜保健衛生所																																																														
家畜衛生対策事業	14,703,000	14,081,306	0	621,694	<p>1 家畜衛生関連情報整備対策 家畜伝染病監視情報の収集及び提供を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>情報収集</td> <td>3家保 対象913戸、疾病発生報告123戸</td> </tr> </table> <p>2 診断予防技術向上対策 牛のヨーネ病の予防診断技術の確立を図るために、全国の家保と連携し、調査及び指導を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>疫学調査</td> <td>3戸 30頭検査</td> </tr> </table> <p>3 動物用医薬品危機管理対策 動物用医薬品販売業への立入検査、畜産農家における薬剤耐性菌検査等を実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>販売業への立入検査</td> <td>92店舗</td> </tr> <tr> <td>動物用医薬品収去検査</td> <td>1カ所 1検体</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性菌検査(大腸菌)</td> <td>12検体</td> </tr> </table> <p>4 地域衛生管理対策 各地域における牛の乳房炎、豚丹毒の発生低減対策とまん延防止の仕組みづくりをするための検査及び指導を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>地域検討会</td> <td>乳房炎3回、豚丹毒3回</td> </tr> <tr> <td>牛の乳房炎検査</td> <td>163戸、延べ332検体</td> </tr> <tr> <td>豚丹毒検査</td> <td>46戸、延べ1,885頭</td> </tr> </table> <p>5 ととりの肉牛哺育育成対策事業 肉用繁殖牛の繁殖成績の向上及び子牛の損耗防止のための検査を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>地域検討会</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>ネオスポラ症検査</td> <td>107戸、延べ275頭</td> </tr> <tr> <td>サルモネラ検査</td> <td>107戸、延べ275頭</td> </tr> <tr> <td>子牛の初乳摂取状況調査</td> <td>1,106頭</td> </tr> </table> <p>6 流通飼料対策 農家等への飼料の適正使用の指導を行うとともに、地域流通飼料の肉骨粉検査を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>指導農家戸数</td> <td>25戸</td> </tr> <tr> <td>肉骨粉検査</td> <td>3戸、12検体</td> </tr> </table> <p>7 高度診断技術習得事業 病性鑑定等に必要な最新の技術を習得するための研修会等に参加した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催地</th> <th>期間</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊講習会(長期)</td> <td>茨城県</td> <td>H21.5.12~12.11</td> <td>1名</td> <td rowspan="7">動物衛生研究所</td> </tr> <tr> <td>特殊講習会(牛疾病)</td> <td>茨城県</td> <td>H21.6.8~6.19</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>特殊講習会(豚疾病)</td> <td>茨城県</td> <td>H21.6.29~7.10</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">病性鑑定</td> <td rowspan="4">茨城県</td> <td>病理</td> <td>H21.11.10~11.13</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>細菌</td> <td>H21.11.17~11.20</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>ウイルス</td> <td>H21.11.24~11.27</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>生化学</td> <td>H21.12.1~12.4</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table>	情報収集	3家保 対象913戸、疾病発生報告123戸	疫学調査	3戸 30頭検査	販売業への立入検査	92店舗	動物用医薬品収去検査	1カ所 1検体	薬剤耐性菌検査(大腸菌)	12検体	地域検討会	乳房炎3回、豚丹毒3回	牛の乳房炎検査	163戸、延べ332検体	豚丹毒検査	46戸、延べ1,885頭	地域検討会	3回	ネオスポラ症検査	107戸、延べ275頭	サルモネラ検査	107戸、延べ275頭	子牛の初乳摂取状況調査	1,106頭	指導農家戸数	25戸	肉骨粉検査	3戸、12検体	区分	開催地	期間	人数	備考	特殊講習会(長期)	茨城県	H21.5.12~12.11	1名	動物衛生研究所	特殊講習会(牛疾病)	茨城県	H21.6.8~6.19	1名	特殊講習会(豚疾病)	茨城県	H21.6.29~7.10	1名	病性鑑定	茨城県	病理	H21.11.10~11.13	1名	細菌	H21.11.17~11.20	1名	ウイルス	H21.11.24~11.27	2名	生化学	H21.12.1~12.4	1名
情報収集	3家保 対象913戸、疾病発生報告123戸																																																																
疫学調査	3戸 30頭検査																																																																
販売業への立入検査	92店舗																																																																
動物用医薬品収去検査	1カ所 1検体																																																																
薬剤耐性菌検査(大腸菌)	12検体																																																																
地域検討会	乳房炎3回、豚丹毒3回																																																																
牛の乳房炎検査	163戸、延べ332検体																																																																
豚丹毒検査	46戸、延べ1,885頭																																																																
地域検討会	3回																																																																
ネオスポラ症検査	107戸、延べ275頭																																																																
サルモネラ検査	107戸、延べ275頭																																																																
子牛の初乳摂取状況調査	1,106頭																																																																
指導農家戸数	25戸																																																																
肉骨粉検査	3戸、12検体																																																																
区分	開催地	期間	人数	備考																																																													
特殊講習会(長期)	茨城県	H21.5.12~12.11	1名	動物衛生研究所																																																													
特殊講習会(牛疾病)	茨城県	H21.6.8~6.19	1名																																																														
特殊講習会(豚疾病)	茨城県	H21.6.29~7.10	1名																																																														
病性鑑定	茨城県	病理	H21.11.10~11.13		1名																																																												
		細菌	H21.11.17~11.20		1名																																																												
		ウイルス	H21.11.24~11.27		2名																																																												
		生化学	H21.12.1~12.4		1名																																																												

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果												
自衛防疫強化 総合対策事業	2,568,000	2,546,305	0	21,695	<p>鳥取県牛及び豚の予防接種促進費補助金(2,483,600円) 牛及び豚の伝染性疾病の発生予防のために、(社)鳥取県家畜畜産物衛生指導協会が行う予防接種の推進事業に対して助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種対象疾病</th> <th>実績頭数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛伝染性鼻気管炎(牛)</td> <td>5,462頭</td> <td>単県</td> </tr> <tr> <td>アカバネ病(牛)</td> <td>12,496頭</td> <td>単県</td> </tr> <tr> <td>豚丹毒(豚)</td> <td>31,813頭</td> <td>単県</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種対象疾病	実績頭数	備考	牛伝染性鼻気管炎(牛)	5,462頭	単県	アカバネ病(牛)	12,496頭	単県	豚丹毒(豚)	31,813頭	単県
予防接種対象疾病	実績頭数	備考															
牛伝染性鼻気管炎(牛)	5,462頭	単県															
アカバネ病(牛)	12,496頭	単県															
豚丹毒(豚)	31,813頭	単県															
目計	207,413,000	84,708,744	0	122,704,256													

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			一般財源
				国庫支出金	その他	国庫支出金	その他		
畜産振興費	和牛再生促進事業	59,972,000	2,000,000	0	0	0	2,000,000	うまみ基準に必要なサンプルの収集に不測の日数を要したため。 (鳥取和牛肉のもつオレイン酸割合の研究委託) ※翌年度繰越額は、H21中に前金払い済み。	
合計		59,972,000	2,000,000	0	0	0	2,000,000		

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位:円)

収入科目		件数	単価 (円)	証紙はりつけ額 (円)	備考	
目	節					
農林水産業手数料	家畜人工授精師免許手数料	16		28,500	(書換)@1,700円×3件、(免許)@1,800円×13件	
	みつばち転飼許可手数料	4		19,000	1群あたり@150円、1箇所あたり上限2,300円 1,500円×1件 2,300円×1件 2,300円×1件 12,900円×1件	
	動物用医薬品販売許可等手数料	6		130,200	7,100円×2件、29,000円×4件	
	家畜人工授精師講習手数料	9	17,160	154,440	家畜人工授精講習会	
	家畜人工授精所開設許可手数料	2	5,700	11,400	家畜人工授精所開設の許可	
	家畜商免許手数料	3		5,100	1,900円×1件、1,600円×2件	
	家畜商講習手数料	14	3,540	49,560	家畜商法講習会	
	ふ化業者登録手数料	2	7,900	15,800	ふ化業者の登録	
	畜産業手数料計(節)		56		414,000	
	本庁執行分計(目)		56		414,000	
	出納機関執行分計(目)				123,000	各家畜保健衛生所
	農林水産業手数料計				537,000	
	合 計				537,000	

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料	土地	0	0	0	0	0		
	行政財産使用料	建物	0	0	0	0	0		
	行政財産使用料計(節)		0	0	0	0	0		
本庁執行分計(目)			0	0	0	0	0		
出納機関執行分計(目)			36	479,649	479,649	0	0		各家畜保健衛生所
行政財産使用料計(目)			36	479,649	479,649	0	0		
合計			36	479,649	479,649	0	0		

(3) 手数料

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考	
目	細節								
農林水産業手数料	畜産業手数料	家畜人工授精師免許手数料	28,500	28,500	0	0			
		みつばち転飼許可手数料	4	38,100	38,100	0	0		
		動物用医薬品販売許可等手数料	2	130,200	130,200	0	0		
		家畜人工授精師講習手数料	1	154,440	154,440	0	0		鳥取県手数料徴収条例
		家畜人工授精所開設許可手数料	2	11,400	11,400	0	0		
		家畜商免許手数料	1	5,100	5,100	0	0		
		家畜商講習手数料	1	46,020	46,020	0	0		3,560円戻出
		ふ化業者登録手数料	2	15,800	15,800	0	0		
		畜産業手数料計(節)	15	429,560	429,560	0	0		
		本庁執行分計(目)	15	429,560	429,560	0	0		
		出納機関執行分計(目)	312	9,353,090	9,353,090	0	0		各家畜保健衛生所
		農林水産業手数料計	327	9,782,650	9,782,650	0	0		
		合計	327	9,782,650	9,782,650	0	0		

(単位:円)

(4) 財産収入

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	13	1,611,282	1,611,282	0	0	普通財産(土地及び建物)貸付算定基準	
	財産貸付収入計(節)	13	1,611,282	1,611,282	0	0		
物品売払収入	物品売払収入	1	2,910	2,910	0	0	コーンプランター他減額	議渡
	物品売払収入計(節)	1	2,910	2,910	0	0		
本庁執行分計(目)	14	1,614,192	1,614,192	0	0			
出納機関執行分計(目)	1	1,829	1,829	0	0		西部家畜保健衛生所	
財産収入計	15	1,616,021	1,616,021	0	0			
合計	15	1,616,021	1,616,021	0	0			

(単位:円)

(5) 寄付金

該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	細節							
農畜産業振興機構受託事業収入	農畜産業振興機構受託事業収入	4	3,502,000	3,502,000	0	0	・指定助成対象事業に係る補助業務委託要綱 ・加工原料乳生産者補給金交付業務委託要綱 ・学校給食用牛乳供給事業補助業務委託要綱	
	本庁執行分計		4	3,502,000	3,502,000	0	0	
出納機関執行分計			0	0	0	0		
農畜産業振興機構受託事業収入計			3,502,000	3,502,000	0	0		
中央畜産会受託事業収入	中央畜産会受託事業収入	3	673,800	673,800	0	0	・家畜飼料特別支援資金利子補給事業都道府県事務委託要領 ・肉用子牛生産者補給交付金等交付業務事務委託要領	
	本庁執行分計		3	673,800	673,800	0	0	
出納機関執行分計			0	0	0	0		
中央畜産会受託事業収入計			673,800	673,800	0	0		
地方競馬全国協会受託事業収入	地方競馬全国協会受託事業収入	1	150,000	150,000	0	0	畜産振興補助事業補助業務委託要綱	
	本庁執行分計		1	150,000	150,000	0	0	
出納機関執行分計			0	0	0	0		
地方競馬全国協会受託事業収入計			150,000	150,000	0	0		
家畜改良センター受託事業収入	家畜改良センター受託事業収入	1	49,000	49,000	0	0	種畜検査執務要綱	
	本庁執行分計		1	49,000	49,000	0	0	
出納機関執行分計			0	0	0	0		
家畜改良センター受託事業収入計			49,000	49,000	0	0		
畜産環境整備リース受託事業収入	畜産環境整備リース受託事業収入	1	144,000	144,000	0	0	畜産経営環境整備リース事業にかかる推進事業委託要領	
	本庁執行分計		1	144,000	144,000	0	0	
出納機関執行分計			0	0	0	0		
畜産環境整備リース受託事業収入計			144,000	144,000	0	0		

(6) 諸収入(続き)

(単位:円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	細節							
中央酪農会議受託事業収入	中央酪農会議受託事業収入	1	142,000	142,000	0	0	酪農飼料基盤拡大推進事業事務委託要領	
	本庁執行分計	1	142,000	142,000	0	0		
	出納機関執行分計		0	0	0	0		
	中央酪農会議受託事業収入計		142,000	142,000	0	0		
畜産生産者団体協議会受託収入	畜産生産者団体協議会受託収入	1	133,460	133,460	0	0	畜産経営維持緊急支援資金利子補給事業都道府県等事業委託要領	
	本庁執行分計	1	133,460	133,460	0	0		
	出納機関執行分計		0	0	0	0		
	中央酪農会議受託事業収入計		133,460	133,460	0	0		
雑入	団体畜産経営環境整備事業等で取得した財産の処分に係る補助金返還	5	1,438,347	1,438,347	0	0	補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律	
	補助金の返還金[H20家畜導入事業]	4	2,116,064	2,116,064	0	0		
	雇用保険料	12	5,789	5,789	0	0		
	過年度給与の返還金	2	6,547	6,547	0	0		
	本庁執行分計(目)	23	3,566,747	3,566,747	0	0		
	出納機関執行分計(目)		100,678	100,678	0	0		各家畜保健所
	雑入 計		3,667,425	3,667,425	0	0		
還約金	還約金	1	12,198	0	0	12,198		
	本庁執行分計(目)	1	12,198	0	0	12,198		
	出納機関執行分計(目)		0	0	0	0		
	還約金 計		12,198	0	0	12,198		
合計	合計		8,473,883	8,461,685	0	12,198		

13 税外収入未済額調べ

(単位 円)

区分 収入科目 目	節	細節	過年度				現年度分			未収理由	
			前年度 以前の繰 越額	左のう ちの収 入済額	不納欠 損額	収入 未済額 A	収入未済額の調定年度内訳				収入未済額 計 A+B
							18年度 以前	19年度	20年度		
違約金		-	12,198	0	0	12,198	0	0	0	12,198	会社解散(H19.12.12)後の清算 終了登記が未了により、 不能欠損処理ができな い。
		計(節)	12,198	0	0	12,198	0	0	0	12,198	
本庁執行分計(目)			12,198	0	0	12,198	0	0	0	12,198	
出納機関執行分計(目)			0	0	0	0	0	0	0	0	
目計			12,198	0	0	12,198	0	0	0	12,198	
合計			12,198	0	0	12,198	0	0	0	12,198	

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

目	収入科目		債権管理 事務取扱 要領の作 成の有無	取り組み状況	取り組み効果
	節	細節			
違約金	違約金	-	無	<ul style="list-style-type: none"> -H19.12.27 納入通知書の発行(納入期限:H20.1.15) -H20. 1.28 督促状の発行(督促状指定期限:H20.2.6) -会社債務を個人保証している社長本人からの社長個人の破産申立の進捗状況を電話で 適宜、確認。 -H21. 4.16 社長個人の破産申立について、免責決定(H21.2.5)があったことを確認。 -法務局において、法人登記を確認するが、精算終了登記が未了。(H21. 6. 1現在) -法務局において、法人登記を確認するが、精算終了登記が未了。(H21.12.17現在) 	無

15 税外収入不納欠損額調べ

該当なし

事業名	種別	設定状況			執行状況					備考	
		議決	期間	限度額	設定年度の執行額A	債務負担行為の期間			合計A+B		
						20年度までの執行額	21年度執行額	22年度以降の執行予定額			計B
平成19年度種雄牛造成能力検定子牛価格補償	損失補償	H19.3	平成19年度から、試験種付に同意した当該子牛の出荷される日の所屬する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定子牛の生産に協力した繁殖農家が、その子牛をせり市場に出荷した場平均価格に2万円を加えた額から当該子牛の販売価格を減じた額の2分の1を上限とする。	0	335,650	340,031	0	675,681	675,681	
平成19年度種雄牛造成能力検定枝肉所得補償	損失補償	H19.3	平成19年度から、現場後代検定、推進契約に定めるところにより、損失補償をする日の所屬する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が再生産可能な額を下回った場合において、当該再生産に必要となる出荷日の2等級の平均価格に当該枝肉重量を乗じた額を減じた額を上限とする。	0	2,265,472	3,006,424	0	5,271,896	5,271,896	
平成19年度規模拡大酪農家利子補給	利子補給	H19.12	20年度から21年度まで	8,797,000	0	6,087,696	2,709,304	0	8,797,000	8,797,000	個人金利息 利子補給率 0.15%~1.7%
平成19年度財団法人鳥取県畜産振興協会自立支援事業交付金	交付金	H19.3	20年度から23年度まで	212,615,000	0	64,438,000	55,111,000	93,066,000	212,615,000	212,615,000	
平成20年度酪農経営安定緊急対策事業	利子補給	H20.6	21年度	1,145,000	0	0	512,516	0	512,516	512,516	個人金利息 利子補給率 2.350%~0.050%

16 債務負担行為の状況調べ(続き)

事業名	種別	設定状況				執行状況						備考
		議決	期間	限度額	設定年度の執行額 A	債務負担行為の期間			合計 B	合計 A+B		
						20年度までの執行額	21年度執行額	22年度以降の執行予定額				
平成20年度飼料米生産・利用実証モデル(農林業緊急プロジェクト)	補助金	H20.12	21年度	7,310,000	0	0	1,886,235	0	1,886,235	1,886,235		
平成21年度家畜保健衛生所施設管理等業務委託	委託料	H22.3	22年度から23年度まで	3,798,000	0	0	0	3,549,000	3,549,000	3,549,000		
合計		計		233,665,000	0	73,126,818	63,565,510	96,615,000	233,307,328	233,307,328		

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位 円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	(支出年月日) 支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要領 等を含む)	備考
畜産総務費 支出額が10万円 未満のもの						0		
本庁執行分計						0		
出納機関執行分計						0		
目計						0		
家畜保健衛生費 支出額が10万円 未満のもの						0		
本庁執行分計						0		
出納機関執行分計						24,000		各地区安全運転運行管理者協議会費 (倉吉家畜保健衛生所・西部家畜保健衛生所)
目計						24,000		
合計						24,000		

(2) 補助金

予算科目 (畜産振興費)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考		
							概算・精算の別	支出年月日		金額	
事業の内容			補助率及び補助金額	交付申請年月日 交付決定年月日	完了年月日 実績報告年月日	検査年月日 審査・実地検査年月日					
鳥取県畜産振興対策事業費補助金	鳥取県畜産農業協同組合		22,300,000		H21.7.20	国の確定待	概算	H21.12.18	10,129,000		
施設・機械整備に対する補助			(補助率: 国1/3、県1/6)	(H21.5.13)				概算			
				H21.7.27	H21.9.9				H22.3.26	1,019,000	
			11,148,000	H21.8.13	H21.9.10	H22.4.14					
本庁執行分計									11,148,000		
出納機関執行分計											
単県分計									11,148,000		
表の補足説明	1 「交付決定年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。										

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
							概算・精算の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び補助金額	交付申請年月日 交付決定年月日	完了年月日 実績報告年月日	検査年月日 審査・実地検査年月日				
畜産コンサル体制整備事業費補助金	(社)鳥取県畜産推進機構		801,702			H22.5.6	精算	H22.5.13	267,234	
畜産経営コンサル体制の整備に要する経費に助成		(補助率: 1/3)	H21.8.20	H22.3.31						
肉豚経営安定対策事業費補助金	(社)鳥取県畜産推進機構		446,026,423			H22.4.26	概算	H21.8.21	19,842,211	地域活性化・経済危機対策臨時交付金充当 (28,691,000円)
肉豚価格が下落した場合に基準単価との差額の一部を補てん		(補助率: 1/3)	H21.7.28 変更H21.10.26 変更H22.1.26 変更H21.3.19	H22.3.31			概算 概算 概算	H21.11.24 H22.2.19	15,803,478 59,284,278	
			H21.8.5 承認H21.11.2 承認H22.2.8 承認H22.3.26	H22.4.15	H22.4.19		精算	H22.5.7	39,638,904	
規模拡大酪農家生産調整緊急対策事業費補助金	鳥取市他5件		1,170,917,448			H22.2.16外	精算	H22.2.25	5,519,277	
農業経営基盤強化資金の借入に要する金利の一部を助成		(補助率: 0.15~1.7%)	H22.1.20外				精算	H22.3.1	213,840	
			5,733,117	H22.2.16外	22.1.20外					
酪農経営安定緊急対策事業費補助金	鳥取いなば農協他2件		110,443,420			H22.2.16外	精算	H22.2.25	512,516	
農業近代化資金の借入に要する金利の一部を助成		(補助率: 0.15~2.35%)	H22.1.22外							
			512,516	H22.2.16外	H22.1.22外					
家畜飼料支援資金利子補給事業費補助金	鳥取いなば農協他2件		4,229,844			H22.4.14外	概算 概算	H21.11.11 H21.11.30	1,909,634 205,283	
家畜飼料特別支援資金の借入に要する金利の一部を助成		(補助率: 1/2)	H21.10.8外							
			2,114,917	H21.10.30外	H22.4.5外	H22.4.7外				
飼料米生産・利用実証モデル事業費補助金	(株)西日本ジェイエイ畜産他3件		1,886,235		—	H22.5.7	精算	H22.5.21	1,726,235	160,000 (報償費)
飼料米生産・利用のモデル実証に要する経費に補助		(補助率: 定額)	H21.10.16	H22.3.10						
			1,726,235	H21.10.27	H22.3.10	H22.4.8				

(単位:円)

② 単 県 分(続き)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算 精算の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・実地検査年月日				
肉用子牛価格安定事業費補助金	(社)鳥取県畜産推進機構		63,559,700			H22.2.16	概算 概算 概算 精算	H21.5.7	4,401,250	
			(補助率:1/4)	H21.4.8	H22.1.31	H21.7.21		4,076,425		
生産者積立金の一部を助成			15,889,925	H21.4.15	H22.2.5	H22.2.12		H21.10.13	3,985,525	
								H22.2.22	3,426,725	
肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金	(社)鳥取県畜産推進機構		71,059,200			H22.3.31	概算 概算 概算 概算 精算	H21.6.12	4,571,600	
			(補助率:1/3)	H21.4.13	H22.3.15	H21.8.7		4,841,950		
生産者積立金の一部を助成			23,189,300	H21.4.23	H22.3.15	H22.3.25		H21.11.5	4,763,600	
								H22.1.28	2,200,500	
								H22.2.24	6,708,900	
								H22.4.9	102,750	
和牛再生促進事業(受精卵移植技術利用促進)費補助金	全農鳥取県本部		4,332,860			H22.4.21	精算	H22.4.30	909,245	
			(補助率:1/4)	H21.6.26	H22.3.31					
受精卵購入に要する経費に対して助成			909,245	H21.7.10	H22.3.31	H22.4.16				
和牛再生促進事業(高品質和牛肉生産拡大対策)事業費補助金	鳥取いなば農業協同組合		620,000			H22.4.21	概算 概算	H21.10.9	380,000	
			(補助率:定額)	H21.5.21	H22.3.31	H21.12.28		40,000		
肥育素牛導入経費に係る助成金			620,000	H21.5.25	H22.4.1	H22.4.13	精算	H22.4.30	200,000	
和牛再生促進事業(高品質和牛肉生産拡大対策)事業費補助金	鳥取中央農業協同組合		820,000			H22.4.21	概算 概算 概算 精算	H21.7.15	90,000	
			(補助率:定額)	H21.5.22	H22.3.31	H21.11.5		160,000		
肥育素牛導入経費に係る助成金			820,000	H21.6.2	H22.4.2	H22.4.16		H21.12.28	20,000	
								H22.4.30	550,000	
和牛再生促進事業(高品質和牛肉生産拡大対策)事業費補助金	鳥取西部農業協同組合		220,000			H22.4.21	概算 概算 概算	H21.7.15	70,000	精算額は0円
			(補助率:定額)	H21.5.19	H22.3.31	H21.10.19		80,000		
肥育素牛導入経費に係る助成金			220,000	H21.5.25	H22.4.2	H22.4.14		H22.2.2	70,000	
和牛再生促進事業(高品質和牛肉生産拡大対策)事業費補助金	株式会社西日本ジェイエイ畜産		370,000			H22.4.21	概算 概算	H21.10.9	10,000	
			(補助率:定額)	H21.6.5	H22.3.31	H22.1.28		30,000		
肥育素牛導入経費に係る助成金			370,000	H21.6.15	H22.4.7	H22.4.16	精算	H22.4.30	330,000	
和牛再生促進事業(鳥取和牛肉ブランド化推進)事業費補助金	いなば肉牛協議会		1,005,517			H22.4.20	概算 精算	H21.6.22	199,000	
			(補助率:1/3)	H21.5.12	H22.3.31	H22.5.12		134,000		
肉用牛啓発宣伝支援			330,000	H21.5.21	H22.4.1	H22.4.13				
和牛再生促進事業(鳥取和牛肉ブランド化推進(地産地消の推進)事業費補助金	鳥取県牛肉販売協議会		903,000			H21.11.5	精算	H21.11.20	300,000	
			(補助率:1/2)	H21.6.17	H21.9.30					
地産地消促進支援			300,000	H21.6.26	H21.10.20	H21.10.28				
和牛再生促進事業(鳥取和牛肉ブランド化推進(生産工程管理基準)事業費補助金	鳥取県牛肉販売協議会		84,448			H22.3.30	精算	H22.4.30	26,000	
			(補助率:1/2)	H21.6.17	H22.3.15					
ブランド化推進のための会議費等への助成			26,000	H21.6.26	H22.3.23	H22.3.24				

(単位:円)

② 単 県 分(続き)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算 精算の別	支出年月日		金額
事業の内容				交付決定年月日	実績報告年月日	審査・実地検査年月日				
県優良種雄牛造成事業(和牛改良推進基金)費補助金	鳥取県畜産推進機構		2,736,583			H22.4.21	概算 概算	H21.5.26	1,015,200	
			(補助率:1/2)	H21.5.1	H22.3.31			H21.1.19	338,400	
子牛価格補てんに係る経費			1,368,289	H21.5.13	H22.4.8	H22.4.15	精算	H22.4.30	14,689	
第10回全共出品対策事業費補助金	第10回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会		25,746,143			H22.5.7	概算 概算 戻入 精算 (戻入)	H21.10.19	1,436,000	
(補助率:1/2)			H21.7.30	H22.3.31		H21.10.20		19,821,000		
全共出品に係る経費を助成			12,872,500	H21.8.7	H22.4.9	H22.4.19		H22.3.29	△7,768,000	
								H22.5.17	△616,500	
鳥取県酪農振興対策関係事業費補助金	大山乳業農業協同組合		59,349,636			H22.4.23	精算	H22.5.7	31,105,596	地域活性化・経済危機対策臨時交付金充当 (16,109,154円)
(補助率:1/3外)			(H21.5.1) H22.2.12	H22.3.31						
乳用牛の能力向上と自給飼料の増産を図る取組に要する経費補助			31,105,596	(H21.5.15) H22.2.18	H22.4.7	H22.4.16				
鳥取県酪農振興対策関係事業費補助金	全国農業協同組合連合会鳥取県本部		3,189,949			H21.4.20	精算	H22.4.30	3,189,949	地域活性化・経済危機対策臨時交付金充当 (2,836,616円)
(補助率:定額)			H21.12.22	H21.3.31						
自給飼料の増産を図る取組に要する経費補助			3,189,949	H22.1.5	H21.3.31	H21.4.15				
鳥取県酪農振興対策関係事業費補助金	倉吉コントラクター 外4件		1,486,000			H22.4.20外	精算 精算	H22.4.30 H22.5.12	600,000 143,000	
(補助率:1/2)			H21.5.30外	H22.3.31外						
飼料生産受託組織育成に要する経費補助			743,000	H21.6.11外	H22.4.9外	H22.4.16外				
鳥取県酪農振興対策関係事業費補助金	全日本ホルスタイン共進会対策委員会		137,300			H22.4.9	精算	H22.4.16	68,000	
(補助率:1/2)			H21.5.19	H22.3.31						
共進会出品に向けた候補牛の選抜、巡回指導や出品に必要な経費に対し助成			68,000	H21.5.26	H22.3.31	H22.4.6				
本庁執行分計									236,947,694	
出納機関執行分計									36,191,007	
単県分計									273,138,701	
表の補足説明	1 「交付決定年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの)

該当なし

(3) 交付金

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算 精算の別	支出年月日		金額
事業の内容				交付決定年月日	実績報告年月日	審査・実地検査年月日				
鳥取県強い農業づくり交付金			(補助率:)						4,037,000	経営支援課へ配当替
施設・機械整備に対する補助										
本庁執行分計									4,037,000	
出納機関執行分計									0	
単県分計									4,037,000	
表の補足説明	1 「交付決定年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(単位:円)

② 単県分

補助金等の名称	交付先	間接	交付対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
							交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	
(財)鳥取県畜産振興協会自立支援事業交付金	(財)鳥取県畜産振興協会		1,250,129,000		H19.4.1		概算	H21.4.24	12,997,000	債務負担行為 (H20~H23)
			(交付率:定額)	H19.4.26		H21.10.2	概算	H21.7.3	12,673,000	
				H19.6.8	進捗状況報告	H22.4.30	概算	H21.10.2	16,771,000	
協会による自主運営、独立採算の体制を確保するため、必要な支援を行う。			300,049,000				概算	H22.1.8	12,670,000	
本庁執行分計									55,111,000	
出納機関執行分計									0	
単県分計									55,111,000	
表の補足説明	1 「交付決定年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目 (家畜保健衛生費)

① 国補分 該当なし

② 単県分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
							交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	
鳥取県牛及び豚の予防接種促進費補助金	(社)鳥取県家畜畜産物衛生指導協会		9,682,155	—	—	H22.4.13	概算	H22.3.18	2,483,600	
			(補助率:定額)	H21.3.25	—					
				H21.4.1	H22.4.2	H22.4.9				
牛、豚の予防接種等に要する経費を助成			2,483,600							
本庁執行分計									2,483,600	
出納機関執行分計									0	
単県分計									2,483,600	
表の補足説明	1 「交付決定年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの)

該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 原 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約締結 締付年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額
畜産振興費	単 県	育種価算出事業 委託	(社)鳥取県畜産 推進機構	(H21.4.1)	H21.4.1	(免除)	H22.3.31	精算	H22.5.6	1,862,000	(随契理由) 育種価算出に必要な データ収集や過去の 血統データを蓄積して いるのは(社)鳥取県 畜産推進機構のみの ため。		
				1,862,000	H22.3.31 ~							H22.4.15	
畜産振興費	単 県	鳥取和牛肉のもつ オレイン酸割合の 研究委託	学校法人日本医 科大学日本獣医 生命科学大学	(H21.7.24)	H21.7.24	(免除)		概算	H21.8.21	2,000,000	(随契理由) うまみ基準づくりに必 要なオレイン酸割合 の基準値の官能評価 試験を実施でき、かつ オレイン酸含有量と和 牛肉のおいしさ(和牛 香)の関係を研究して いる唯一の研究機関 であるため。		
				2,000,000	H22.2.28 ~								
予定価格が20万円 未満のもの										0			
本庁執行分計										3,862,000			
出納機関執行分計										5,076,750			
畜産振興費計										8,938,750			
家畜保健衛生費	国補 単 県	感染性産業廃棄 物処理委託	三光(株)	(H21.6.11)	H21.6.11	(免除)	H21.6.26外	精算	H21.7.14 外10回	248,325	鳥取家保 倉吉家保 西部家保 家畜クリンセンタ- (国補)		
				総利物 2,625円/50L 総利物 1,680円/45L 総利物 300L 非総利物 9,000L	H22.3.19 ~							H21.6.26外	
家畜保健衛生費	単 県	産業廃棄物(燃え 殻)処理委託	吾妻商事(有)	(H21.11.24)	H21.11.24	(免除)	H22.3.2外	精算	H22.3.25	149,856	鳥取家保 倉吉家保 西部家保		
				33,600円/t 6.3t	H22.3.19 ~							H22.3.2外	
家畜保健衛生費	単 県	ダイオキシン類探 取測定分析業務 委託	東京テクニカル サービズ(株)	(H21.7.22)	H21.7.22	(免除)	H22.2.17外	精算	H22.3.23	805,000	H22~H23 債務負担行為		
				2,513,700	H24.3.16 ~							H22.3.9外	

(4)委託料(続き)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	変更契約(最終) 契約額			支出 区分	金額	
家畜保健衛生費	単県	焼却炉保守点検 業務委託	インシナー商事 (株)	2,835,000	(H21.7.22) 2,740,500	H21.7.10 (免除)	H21.10.7外	精算	913,500	H22~H23 債務負担行為
予定価格が20万円 未満のもの							H21.11.2外		35,483	
本庁執行分計									2,152,164	
出納機関執行分計									6,079,652	
家畜保健衛生費計									8,231,816	
合計									17,170,566	

(4-2)委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	変更契約(最終) 契約額			支出 区分	金額	
労政総務費	単県	第10回全共予一 夕収集事業	(社)鳥取県畜産 推進機構	2,188,000	(H21.4.1) 2,188,000	(免除)	H22.3.31	概算	656,000	(随契理由) 必要な一タ収集や 過去の血統データを 蓄積しているのは(社) 鳥取県畜産推進機構 のみのため。
							H22.4.9	概算	656,000	
								精算	876,000	
										(随契理由) 公共育成牧場は鳥取 県畜産振興協会が管 理しており、他団体で は牧場経営計画との 調整が出来ないた め。
予定価格が20万円 未満のもの							H21.10.10	精算	1,478,000	
本庁執行分計							H21.11.2		0	
出納機関執行分計									3,666,000	
労政総務費計									0	
合計									3,666,000	

18 工事請負費調べ

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	工 事 名	当 初 契 約			入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請 負 人	支 出 状 況			地 成 実 完 年 月 日	更 変 (解 除) の 理 由 ・ 内 容	考 備
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工 期			支 出 区 分	年 月 日	金 額			
			変 更 (変更年月日) 設計額	契 約 (最 終) (契約年月日) 契約額	工 期								
			(H21.7.27) 4,620,000	(H21.9.3) 3,927,000	H21.9.3 ~H21.12.10			前 金	H21.10.8	1,570,000	H21.11.27		
畜産振興費	国補	兵円牧場草地整備 工事	(H21.11.24) 3,685,500	(H21.11.25) 3,132,150	H21.9.3 ~H21.12.10	幸成工業(株)	精算	H21.12.16	1,562,150	H21.12.3	施工区域精査 による減		
			()	()	~								
			()	()	~								
			()	()	~								
本庁執行分計									3,132,150				
出納機関執行分 計									94,739,400				
目 計									97,871,550				
合 計									97,871,550				

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ
 (1)公有財産
 ア 土地

(平成22年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記 年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	鳥取家畜保健衛生所	鳥取市国安字高土 手210-9-210-13	2,809.09	45,507,258	増加	H					2,809.09	45,507,258	
	倉吉家畜保健衛生所	倉吉市清谷町 二丁目131-132-133	1,701.15	50,419,363	増加	H					1,701.15	54,416,946	
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋 谷字段/原1540-16・ 1540-17	3,176.20	14,088,003	増加	H					3,176.20	14,088,003	
計			7,686.44	110,014,624			0.00	0			7,686.44	114,012,207	
普通財産	鳥取家畜保健衛生所 (県共済運家畜診療所進入路)	鳥取市国安字高土 手210-13	337.02	5,459,724	減少	H					337.02	5,459,724	
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋 谷字段/原1540-17	10.58	不明	増加	H					10.58	不明	
	大山放牧場	西伯郡伯耆町小林 字水無原2-5ほか	1,365,431.22		増加	H					1,365,430.22		水・大気環境課 に移管(水位観 測用井戸用)
	鳥取放牧場	鳥取市越路字破山 737-1ほか	1,899,562.01		増加	H	21.4.1	1.00	移管		1,899,562.01		
	鳥取放牧場河合谷牧野	鳥取市国府町雨滝 字河合谷956-1ほか	1,268,872.00		増加	H					1,268,872.00		
	鳥取放牧場兵円牧野	鳥取市河原町北村 字兵円山891-16他	1,351,150.87		増加	H		9.84			1,351,160.71		※実数調整
	育成放牧事業用地	鳥取市湖山町南五 丁目727ほか	23,370.01		増加	H					23,370.01		
	(元)育成放牧事業用地	鳥取市湖山町南三 丁目740-1ほか	16,136.38		増加	H					16,136.38		
	死亡牛一時保管施設	東伯郡琴浦町松谷 字西高尾606-8ほか	1,211.40		増加	H					1,211.40		
	死亡牛一時保管施設 関連用地	東伯郡琴浦町松谷 字西高尾606-8ほか	793.90		増加	H					793.90		
計			5,926,875.39				8.84	0			5,926,884.23		
合計			5,934,561.83				8.84	0			5,934,570.67		

イ 建物

(平成22年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記 年月日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	鳥取家畜保健衛生所	鳥取市国安字高土 手210-9・210-13	829.44	不明	増加 H					H	829.44	不明	
					減少 H					H			
	倉吉家畜保健衛生所	倉吉市清谷町 二丁目131	1,312.89	451,155,600	増加 H					H	1,312.89	451,155,600	
					減少 H					H			
計	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋 谷字段/原1540-16・ 1540-17	860.10	262,045,058	増加 H					H	860.10	262,045,058	
					減少 H					H			
				3,002.43	713,200,658			0.00	0		3,002.43	713,200,658	
				5,040.10		増加 H				H	5,036.50		※実数調整
普通財産	鳥取放牧場	鳥取放牧場 字水無原地内	6,986.34		減少 H		3.60			H	6,986.34		
					増加 H					H			
	鳥取放牧場河合谷牧野	鳥取市国府町雨滝 字河合谷地内	931.60		増加 H					H	931.60		
					減少 H					H			
	鳥取放牧場兵円牧野	鳥取市河原町北村 字兵円山地内	559.75		増加 H					H	559.75		
					減少 H					H			
鳥取放牧場俵原牧野	東伯郡三朝町俵原 字菅原地内	1,004.20		増加 H					H	1,004.20			
				減少 H					H				
計	死亡牛一時保健施設	東伯郡琴浦町松谷 606-8	122.49	40,881,750	増加 H					H	122.49	40,881,750	※延床面積 ※建築面積 159.01㎡
					減少 H					H			
				14,644.48			△ 3.60	0			14,640.88		
				17,646.91			△ 3.60	0			17,643.31		
合	計												

ウ 山 林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動 産 該当なし

キ 物 権 該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等)

(ア) 異動状況

(平成22年3月31日現在)

区 分	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
商標登録権	1 件			1 件	「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利
合 計	1			1	—

(イ) 出願及び登録の状況

区 分	名 称			出願日	登録日	活用の有無
商標登録権	「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利			(H11.10.18) H21.10.5	(H11.12.3) H21.10.29	無
出願中	0 件	登録	1 件	—		

(ウ) 活用の状況 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成22年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出捐金	60,000 円			60,000 円	(財)鳥取県畜産振興協会	
	1,000,000			1,000,000	(財)中国四国酪農大学校	
	711,000			711,000	鳥取県農業信用基金協会	
出資金	101,000,000			101,000,000	(財)鳥取県畜産振興協会	
	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	(社)全国鶏卵価格安定基金協会	出資証券から入会 預り金証書に変更
	1,000,000			1,000,000	(社)日本家畜商協会	
	45,000,000			45,000,000	(社)鳥取県畜産推進機構	肉用子牛価格安 定事業基金

コ 出資による権利(続き)

(平成22年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)		本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)		法 人 名	備 考
	増	減	増	減	増	減		
出資金	200,000				200,000		(社)日本草地畜産種子協会	
	10,000,000				10,000,000		(社)鳥取県家畜畜産物衛生指導協会	
	3,000,000	3,000,000	3,000,000		3,000,000		(社)日本食肉格付協会	出資証券から入会預り金証書に変更
	4,900,000				4,900,000		(社)家畜改良事業団	
	50,000,000				50,000,000		大山乳業農業協同組合	鳥取県ヘルパー事業基金
	210,000,000				210,000,000		(社)鳥取県畜産推進機構	鳥取県ふるさと獣医師確保事業
	1,020,000				1,020,000		鳥取県農業信用基金協会	
合 計	429,891,000	5,000,000	5,000,000		429,891,000		—	—

(2) 金券類の受払状況

(平成22年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手類	0	27,450	27,450	0	
収入印紙	—	—	—	—	
合 計	0	27,450	27,450	0	

(3) 基金 該当なし

(4) 債 権

(平成22年3月31日現在)

債権の名称	前 年 度 末		本 年 度 中				本 年 度 末		備 考
			増		減				
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	
行政財産使用料	10,500	1			10,500	1	0	0	鳥取家畜保健衛生所
	21,000	1			10,500	0	10,500	1	西部家畜保健衛生所
財産貸付収入	814,080	11			240,154	1	573,926	10	畜産課
	1,829	1			1,829	1	0	0	西部家畜保健衛生所
合 計	847,409	14			262,983	3	584,426	11	—

20 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1)土地及び建物
 了 土 地

行政区 通財産の 区分	貸付 (使用許可) 目的	所在地	数量 又は 面積(m ²)	貸付 (使用許可) 年月日	当初貸付 (使用許可) 年月日	貸付 (使用許可) 期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備 考
							単価	本年度の 貸付(使用)料	住 氏 名	所 名	
普通財産	東部家畜診療 所進入路用地	鳥取市国安字高士手210-13 鳥取家畜保健衛生所跡地	191.78	H19.4.24	H19.4.24	H19.4.1 ～ H22.3.31	月額・年額 46,180	46,180	鳥取市古方温泉町3-811 鳥取県農業共済組合連合会		
	死亡牛一時 保管施設用地	東伯郡琴浦町松谷西高野 606-8・606-3 死亡牛一時保管施設	1,211.40	H20.11.5	H15.12.5	H20.12.1 ～ H25.11.30 (H22.3.31)	月額・年額 無償	無償	鳥取市東郷1-220 (社)鳥取県家畜畜産物衛生 指導協会		
	飲用自動販売機 設置用地	鳥取市越路蓬谷775-1 鳥取放牧場	1.98	H20.12.5	H20.12.5	H20.12.5 ～ H23.3.31	月額・年額 1	1	鳥取市高浜町203-24 えびす本郷株		
	落雷電流観測 装置設置	鳥取市越路蓬谷775-2他 鳥取放牧場	7.799	H20.12.18	H20.12.18	H21.1.1 ～ H24.12.31	月額・年額 5	5	石川県金沢市瑞穂町中丁214 (株)東洋設計		
	風力発電施設用地	鳥取市越路蓬谷775-2他 鳥取放牧場	602.646	H21.3.11	H18.4.24	H21.4.1 ～ H24.3.31	月額・年額 100,980	100,980	鳥取市東郷1-271 鳥取県企業局		
	路面排水のた めの側溝設置	鳥取市国安字高士手210-13 鳥取家畜保健衛生所跡地	3.00	H21.3.25	H10.8.28	H21.4.1 ～ H26.3.31	月額・年額 3,168	3,168	鳥取市国安210-3 鳥取市水道事業管理者		
	NTTトモ携帯 自動車電話無 線基地設置	鳥取市河原町弓河内字 兵円山404-9 鳥取放牧場兵円牧野	142.00	H21.3.24	H21.3.24 (H11.12.21)	H21.4.1 ～ H26.3.31	月額・年額 15,120	15,120	広島市中区大手町四丁目1-8 (株)エ・ア・ド・エ中国支社		
	電力供給配電 線支持物設置	西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	半端柱 12本 支線 42条 支柱 19本	H21.3.24	H21.3.24 (H3頃)	H21.4.1 ～ H26.3.31	月額・年額 13,140	13,140	米子市加茂町二丁目51 中国電力株式会社営業所		
		鳥取市越路地内 鳥取放牧場	本柱 50本 支線 40条 支柱 2本								
		鳥取市河原町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	本柱 17本 支線 15条 支柱 2本	H21.3.25	H21.3.25 (H3頃)	H21.4.1 ～ H26.3.31	月額・年額 55,980	55,980	鳥取市瑞穂品治町1-6 中国電力株式会社鳥取営業所		
		鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	本柱 90本 支線 68条 支柱 26本 支線柱 1本								

ア 土地(続き)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積(m ²)	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考									
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏名	所名										
普通財産	電気通信線路設備設置	鳥取市越路字蓬谷地内 鳥取放牧場	本柱 2本	H21.3.27	H21.3.27 (S56頃～)	H21.4.1 ～ H26.3.31	360	360	鳥取市湯野町2-258 西日本電信電話株式会社											
												鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	本柱 2本 支線 1条	H21.3.27	H21.3.27 (S56頃～)	H21.4.1 ～ H26.3.31	540	540		
	西伯郡伯耆町小林2-11 大山放牧場(大山まきば) 畜産物加工展示販売施設	151.83	H21.3.30	H21.3.30	H21.4.1 ～ H21.12.12 H22.3.6 ～ H22.3.31	31,917	24,659	東伯郡琴浦町保37 大山乳業農業協同組合												
											西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	1,365,278.39	S434.1	H21.4.1 (変更契約 H21.12.28) ～ H25.3.31	無償	鳥取市越路字蓬谷775-1 (財)鳥取県畜産振興協会				
																			鳥取市越路地内 鳥取放牧場	1,899,560.03
	鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	1,268,872.00	H21.3.30 (変更契約 H21.12.28)	S52.6.1	H21.4.1 ～ H25.3.31															
										鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	1,351,160.71	H21.3.30 (変更契約 H21.12.28)	S53.4.1	H21.4.1 ～ H21.12.27						
	鳥取市湖山町南五丁目 育成放牧事業用地	23,370.01	H22.1.15	H154.1	H22.1.20 ～ H22.3.31	135,719	26,400	鳥取市河原町長瀬289-1 (株)さくら建設												
										鳥取市湖山町南三丁目 育成放牧事業用地	16,136.38	H22.1.15	H22.1.15	H22.1.20 ～ H22.3.31	291,213	291,213				
鳥取市湖山町南三丁目 740-1 (元)育成放牧事業用地	1,000.00	H22.1.15	H22.1.15	H22.1.20 ～ H22.3.31	291,213	291,213														
									計											
合計																				

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積(m ²)	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考	
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏名	所名		
普通財産	死亡牛一時保管施設	東伯郡琴浦町松谷西高野606-8 死亡牛一時保管施設	157.19	H20.11.5	H15.12.5	H20.12.1 ~ H25.11.30 (H22.3.31)	無償	無償	鳥取市東町1-220 (社)鳥取県家畜畜産物衛生指導協会			
	大山まきばのレスキュー等の営業販売	西伯郡伯耆町小林2-11 大山放牧場(大山まきば)畜産物加工展示販売施設	151.83	H21.3.30	H21.3.30	H21.4.1 ~ H21.12.12 H22.3.6 ~ H22.3.31	1,320,069	1,708,600	東伯郡琴浦町保37 大山乳業農業協同組合			
		西伯郡伯耆町小林 大山放牧場	4,884.67		S43.4.30							
		東伯郡三朝町儀原 大山放牧場儀原牧野	1,004.20		S48.4.1							
		鳥取市越路 鳥取放牧場	7,617.745		S51.4.15	H21.3.30 (変更契約 H21.12.28)				鳥取市越路字蓬谷775-1 (財)鳥取県畜産振興協会		
		鳥取市国府町雨漣 鳥取放牧場河合谷牧野	931.60		S52.6.1	H25.3.31						
	鳥取市河原町北村 鳥取放牧場兵円牧野	559.75		S53.4.1								
計									1,320,069			
合計									1,320,069			

(2)物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先住氏名	使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料				
テンプングワゴン	1	和泉 TWS-65IL					大山放牧場		
トラクター	1	KUBOTA M7970	H20.4.1				鳥取放牧場		
ロールベアラー	1	クアースローランド 44	H23.3.31				大山放牧場		
小型卸輪貨物自動車	1	三菱キャンター N-FE311BD(HEC)				鳥取市越路字蓬谷775-1 (財)鳥取県畜産振興協会	大山放牧場	放牧事業振興のため	

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)(続き)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先		使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住氏名	所名			
シヨベルローダー	1	4W001102 三菱 WS200A						丸山放牧場		
トラクター	3	マッセイファーガソン製 MF3080-4P						鳥取放牧場3		
大型特殊トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF3080-4P						丸山放牧場		
大型貨物自動車	1	汎用トラック 三菱 P-FM515LS						鳥取放牧場		
ロールベラー	1	ガリヤニニ MTM440						鳥取放牧場		
肥料散布機	1	丸山製作所 CDM-1						丸山放牧場		
モーターコンディショナー	1	ケン FC-250						丸山放牧場		
ロータリーデッカーレキ	1	PZ ファネックス 641						鳥取放牧場		
係添地草刈機	1	金子農機 1350DCM						鳥取放牧場		
ラッピングマシン	1	ワンターハック社 サイフハ - 7510W-750						鳥取放牧場		
ロールベラー	1	スター TRB3050						丸山放牧場		
モーターコンディショナー	1	ターラップ 315						鳥取放牧場		
小型四輪貨物自動車	2	堆肥運搬車(タンク) 三菱 FG50EB	H20. 4. 1 ～ H23. 3. 31					鳥取放牧場2		
インフォメーション	1	丸付器 音声合成装置 (ローボ AR100) 他			無償		鳥取市越前守達谷775-1 (財) 鳥取県畜産振興協会	丸山放牧場	放牧事業振興のため	
切返装置ローダー	1	TCM ホイルローター L13						鳥取放牧場		
マニユアスプレッダー	3	スター THM6041 ハイロツジュ方式						鳥取放牧場2		
ホイールシヨベル	2	コマツ WAZO-2E						丸山放牧場		
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF6260-4C						鳥取放牧場		
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX						鳥取放牧場		
納水・超純水システム	1	WEX3 F4JN79644B						鳥取放牧場		
家畜受精用多相植菌機器	1	クリンベンチ ヤマト科学 ADW-130 他						鳥取放牧場		
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX						鳥取放牧場		
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX						鳥取放牧場		
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX						河合谷牧野		

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)(続き)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先		使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住氏	所名			
ホイールローダー	1	TCM L13-3						鳥取放牧場		
飼料攪拌機	1	MTM ファイトミキサー FMS(2.3 m)								
ロールベアラー	1	クリンソント社製 GP2.30/OC	H20.4.1 ～ H23.3.31							
テイクアップバルクレーン	1	タワ社製バルクレーン CD12								
乗用ローダー	1	TORO 社 クアントマスタープロライン								
堆肥製機(ホイールローダー)	1	東洋運搬機 TCM804								
貨物自動車	1	鳥 44 の 4787 P-WELAN101255	H20.4.1 ～ H21.6.30							
草地簡易更新機	1	エフソントマック 3116CT	H22.3.9 ～							
TMRミキサー	1	ソリオ社 SOLIOMIX-2 SND1200	H23.3.31							
				月額・年額	無償			鳥取市越路字蓬谷775-1 (財)鳥取県畜産振興協会	放牧事業発展のため	
				月額・年額				鳥取放牧場		
				月額・年額				鳥取放牧場		

21 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積(m ²)	契約の状況		借受先		備考
					借受期間	借料(円)	住氏	所名	
	原野	儀原牧野用地	東伯郡三朝町儀原	676,028.17	有	S45.4.1 ～	月額・年額 1,141,744	東伯郡三朝町大瀬 999-2 三徳財産区管理者 三朝町長	
土地	山林	河合谷牧野用地	鳥取市国府町雨滝	1,000,000.00	有	S49.4.1 ～	月額・年額 2,314,778	鳥取市卯垣 1-163 岸本 武司ほか 2 名	
	原野	河合谷牧野用地	岩美郡岩美町鳥越字大谷	144,090.00	有	S62.10.1 ～	月額・年額 230,605	岩美郡岩美町鳥越 368-1 尾崎 三智大ほか 1 名	
	原野	死亡牛一時保管施設に 係る水道施設用地	東伯郡琴浦町松谷	給水管 H1VP φ20 11.98m他	有	H20.11.20 ～ H35.11.19	月額・年額 無料	東伯郡琴浦町徳万 591-2 琴浦町長	
合計							3,687,127	—	

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格 円	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分			備 考	
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年月日		売払額・ 処分費用 円
貨物自動車 (WELAN101255)	台 1	S61.6.12	年 5	2,822,000	未了	未了	未	未	未	未定	売却のため、 会計局に保 管換(H21.11. 20)
コンプレッサー (50126高北JS2101)	1	S60.5.2	5	399,500	H22.2.4	ホッパー部の 腐食により 使用不能	売却	随意契約	H22.2.9	1,460	畜産振興協 会に減額譲 渡
ロールバルドラー (三陽機器ロールクラブ)	1	H3.7.20	5	339,900		油圧シリンダー 部破損により 使用不能				1,250	
工具セット (CV-601)	1	S53.10.11	15	114,000		欠損・破損工 具多数により 使用不能				200	
食器戸棚 (900×1800)	1	S53.3.28	8	32,000	H22.2.2	牧場用途の 変更により 使用する見 込みがない ため。	棄却	牧場用途の変 更により使用 する見込みが ないため。	H22.3.16	32,550	役務費で不 用品引取り (有)玉川慶 珠商店
整理棚 (検査器具乾燥収納具 925×37×16・90型)	1	S53.10.11	8	47,500							
整理棚 (検査器具乾燥収納具 925×37×16・90型)	1	S53.10.11	8	47,500							
大型煮沸消毒器 (FL-31プロパン用 50×18φ)	1	S53.10.11	10	48,500							
凍結精液保存器 (DR-10N)	1	S53.10.11	5	110,000		保冷機能が 減退し、使 用不能		保冷機能が減 退し、使用不 能。			
ポータブルファン (大西電機工業株 WM-SC)	1	S62.2.21	15	94,000	H22.2.2	モーターが焼 き付き、使 用不能	棄却	モーターが焼 き付き、使 用不能のため。	H22.3.16	0	畜産振興協 会の処分 物品と併 せて廃棄
パソコン対応プロジェクター (プラスP-110028-711)	1	H12.3.29	5	672,000	H22.2.2	センサー異常 により画像 映写が不能		センサー異常に より画像映写 が不能のため			
石油ストーブ (ダイニチブルー ヒータFM712)	1	S60.1.11	6	76,000	H22.3.9	経年劣化に より使用不 能	棄却	経年劣化によ り使用不能の ため。	H22.3.9	0	総務課の 処分物品と 併せて廃棄
合 計	12			4,802,900							

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

注1 本表には、出来るだけ何らかの意見・要望等を記載してください。

2 記載する内容

- ①業務の効率化に関する意見等、②制度改正等に関する意見等、③事務の改善に関する意見等、④事務の執行上、支障となっている事項等
- ⑤その他(事業所管課への要望や県政全般に対する意見・要望等)

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例: 日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等) 特になし
